

令和8(2026)年度

学生募集要項 (一般選抜)



令和7年12月
琉球大学

願書提出期限 令和8(2026)年2月4日(水)17:00必着

実施方法等に変更が生じた際には、本学ホームページにて速やかにお知らせします。

問い合わせ先一覧

事 項	問い合わせ先	電 話 番 号
大学入学共通テストに関すること	大学入試センター事業第一課	03-3465-8600
インターネット出願サイトに関すること	志願受付操作サポート窓口	0120-752-257
個別学力検査等に関すること	学生部入試課	098-895-8141 098-895-8142
	人文社会学部学務係	098-895-9056
	国際地域創造学部学務係	098-895-8184
	教育学部学務係	098-895-9030
	理学部学務係	098-895-8595
	【医学部】 西普天間キャンパス事務部 学務課入試・学事係	098-894-5513
	工学部学務係	098-895-8583
	農学部学務係	098-895-8738
入学料, 授業料の <u>納 入</u> に関すること (詳しくは50ページをご覧ください。)	財務部経理課収入・支出係	098-895-8058
入学料, 授業料の <u>免 除</u> に関すること (詳しくは50ページをご覧ください。)	学生部学生支援課学生援護係	098-895-8135
奨学金に関すること	学生部学生支援課学生援護係 (奨学金担当)	098-895-8136
障がい等のある入学志願者の受験時における合理的配慮等に関すること	障がい学生支援室	098-895-8750

※お問い合わせ対応時間：月曜日～金曜日(祝日を除く)9:00～17:00

※お問い合わせは、原則として志願者本人が行ってください。

目次

1. 琉球大学入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)	1
2. 入学者選抜方法	2
3. 試験日程等	2
4. 出願資格	2
5. 募集人員	3
「募集人員」の留意事項	5
6. 実施教科・科目等	8
大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目等及び配点	11
7. 実技検査等実施方法(教育学部)	23
8. 個別学力検査等の試験日時及び試験場	28
(1)前期日程	28
(2)後期日程	31
9. 出願手続	33
10. 出願書類等	35
11. 出願に関する取扱い	38
12. 入学検定料の支払い	40
13. プログラム・コース等への配属	43
14. 障がい等のある入学志願者(受験時における合理的配慮等)	45
15. 受験に関する注意事項	46
16. 合格発表	49
17. 追加合格	49
18. 入学手続	49
19. 個人情報の利用等	51
20. 入試情報開示に関する事項	52
◎参考情報	60
○出願書類等一覧	
出願書類等の記入上の注意	63

※本要項内では、各選抜区分等について、以下のとおり略記することがあります。

大学入学共通テスト⇒「共通テスト」

一般選抜⇒「一般」

1. 琉球大学入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

平成29年2月9日
制 定

琉球大学の教育の目的と理念

琉球大学は、「自由平等，寛容平和」の建学の精神の下，「普遍的価値を身につけた21世紀型市民として，地域社会及び国際社会の発展に寄与できる人材」の育成を掲げ，さらに具体的に以下の4つを目指し人材を育成します。

- ① 豊かな教養と自己実現力を有し，総合的な判断力を備えた人材
- ② 優れた専門性を持ち，地域社会及び国際社会に貢献する人材
- ③ 外国語運用能力と国際感覚を有し，国際社会で活躍する人材
- ④ 地域の歴史と自然に学び，世界の平和及び人類と自然の共生に貢献する人材

求める学生像

琉球大学は，このような教育理念を理解し，本学で学ぶ強い意欲を持ち，次のような資質をもった人を積極的に受け入れます。

- ① 高等学校段階までの教育において，基礎的な知識・技能を習得し，問題意識を持ち続け，主体的学習に取り組む態度を身につけた人
- ② 異なる歴史的・文化的特性や価値観を理解し，地域社会及び国際社会で貢献する意欲のある人
- ③ 自分自身の可能性を信じ，自己の個性を生かし，自己実現に意欲のある人

入学者選抜の基本方針

琉球大学は，各学部・学科等の求める学生像に沿って，多様な選抜方法により知識・技能やそれらの活用能力の評価だけでなく，意欲と主体性をもって学ぶことができるかを，多面的・総合的に評価し，社会人や留学生など多様な人を広く受け入れます。

各学部・学科等の入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

各学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）については，各学士教育プログラムにおける入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）（https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/policy/faculty_admission-policy/）をご覧ください。

入学者受入れの方針
<二次元コード>



2. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テストの成績、調査書の内容、本学が実施する個別学力検査・実技検査・小論文・面接・口頭試問その他の能力・適性等に関する検査の成績、その他本学が適当と認める資料により、総合的に判定して行います。

3. 試験日程等

事 項	前 期 日 程	後 期 日 程
インターネット出願 登録可能期間	1月23日(金)10:00~2月4日(水)17:00まで ※インターネット出願登録だけでは出願手続きは完了しません。 入学願書受付期間内に書類等を提出する必要があります。	
入学願書受付期間 (書類受付期間)	1月26日(月)~2月4日(水)17:00必着(消印有効ではありません) 1月26日(月)よりも早く本学に到着しても問題ありません。	
試 験 日	2月25日(水)・26日(木)	3月12日(木)
合 格 発 表	3月6日(金)15:00頃	3月20日(金)15:00頃
入 学 手 続	3月9日(月)~15日(日)	3月23日(月)~27日(金)

募集人員に満たない場合

追加合格手続	3月28日(土)~31日(火)
--------	-----------------

4. 出願資格

本学に入学を志願できる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ令和8年度大学入学共通テストで本学の各学部・学科等が指定する教科・科目を受験した者です。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和8年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者(詳細については、大学入試センターから発行された「令和8年度大学入学者選抜大学入学共通テスト受験案内」の出願の項を参照してください。)
- (4) 本学において、入学資格認定書の交付を受けた者

5. 募集人員

学部	学科・課程・(選抜方式)等		入学定員(名)	募集人員(名)													
				一般選抜		総合型選抜		学校推薦型選抜		社会人	帰国生徒	私費外国人					
				分離分割方式		共通テストを課さない	共通テストを課す	共通テストを課さない	共通テストを課す								
前期日程	後期日程	前期日程	後期日程	前期日程	後期日程												
人文社会学部	国際法政学科	法学プログラム	80	50	10				10		若干名	若干名					
		政治・国際関係学プログラム							10								
	人間社会学科	哲学プログラム	80	41	18				5			若干名	若干名				
		心理学プログラム							8								
		社会学プログラム							8								
琉球アジア文化学科		40	25	6				9		若干名	若干名						
計			200	116	34				50								
国際地域創造学部	昼間主コース	国際地域創造学科	(国際的思考系)	265	60	15						若干名	若干名				
			(論理的思考系)		90	20			50								
			(数学的思考系)		30												
	夜間主コース	国際地域創造学科	(国際的思考系)	80	20	5											
(論理的思考系)			24		8			13		10							
計			345	224	48				63		10						
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校教育コース	学校教育専攻	140	35		5			10							
			教科教育専攻		国語教育専修	学教科教育専攻は小学校教育コースと実施する(募集人員は下記参照)。											
					社会科教育専修												
					数学教育専修												
					理科教育専修												
					音楽教育専修												
					美術教育専修												
					保健体育専修												
					技術教育専修												
					生活科学教育専修												
	英語教育専修																
	中学校教育コース	教科教育専攻	国語教育専修	8(小4/中4)													
			社会科教育専修	7(小4/中3)													
			数学教育専修	9(小4/中5)													
			理科教育専修	9(小4/中5)													
			音楽教育専修	6(小3/中3)													
			美術教育専修	6(小3/中3)									若干名				
保健体育専修			7(小4/中3)														
技術教育専修	3(小2/中1)						2										
生活科学教育専修	6(小3/中3)																
英語教育専修	6(小4/中2)						1 英語重視										
特別支援教育コース	特別支援教育専攻	特別支援教育専修	8						2								
計			140	110		15		3	12								
理学部	数理科学科		40	30	10							若干名					
	物質地球科学科	物理系	65	28	7				5		若干名	若干名					
		地球環境系		19	3			3		若干名	若干名						
	海洋自然科学科	化学系	95	28	5				14		若干名	若干名					
		生物系		37	10			1		若干名	若干名						
計			200	142	35			23									

学部	学科・課程・(選抜方式)等	入学定員(名)	募集人員(名)									
			一般選抜		総合型選抜		学校推薦型選抜		社会人	帰国生徒	私費外国人	
			分離分割方式		共通テストを課さない	共通テストを課す	共通テストを課さない	共通テストを課す				
			前期日程	後期日程								
医学部	医学科	110	70	23				17				
	保健学科	60	41	10				9		若干名		
	計	170	111	33				26				
工学部	工学科	350	209	37	6			11	若干名		若干名	
								7	若干名		若干名	
								9	若干名		若干名	
								4	7		若干名	若干名
								5	10		若干名	若干名
								2	10		若干名	若干名
								7	14		若干名	若干名
	計	350	209	37	36			68				
農学部	亜熱帯地域農学科	35	22	5		3	5			若干名	若干名	
	亜熱帯農林環境科学科	35	22	5		3	5			若干名	若干名	
	地域農業工学科	25	16	2		2	5			若干名	若干名	
	亜熱帯生物資源科学科	健康栄養科学コース	45	23	4		2	6			若干名	若干名
			8		2							
計	140	91	16		12	21						
合計		1,545	1,003	203	51	12	87	179	10			

「募集人員」の留意事項

(1)人文社会学部

- ① 人文社会学部では、各学科単位で募集を行い、1年次の間は合格した学科に配属されます。
1年次後学期を終了した時点で、本人の希望と1年次の成績等に基づき、2年次前学期から各プログラムに配属されます。(プログラムの配属等についての詳細は「13. プログラム・コース等への配属」参照)
- ② 国際法政学科及び人間社会学科の学校推薦型選抜Ⅱでは、プログラム単位で募集します。この選抜で入学した学生は、2年次前学期から合格したプログラムに配属されます。
- ③ 学校推薦型選抜Ⅱの入学手続完了者が募集人員に満たない場合は、満たない分の募集人員を前期日程の募集人員に加えます。
- ④ 前期日程の募集人員には、帰国生徒特別選抜の募集人員を含みます。
- ⑤ 後期日程の募集人員には、私費外国人留学生特別選抜の募集人員を含みます。

(2)国際地域創造学部

- ① 国際地域創造学科(昼間主コース)は、学科一括で募集します。また、一般選抜は、学科一括で募集を行いますが、選抜方式ごとに募集人員を設けています(前期日程は、国際的思考系、論理的思考系、数学的思考系の3方式。後期日程は、国際的思考系、論理的思考系の2方式)。どの選抜区分、選抜方式で合格し入学しても、入学後1年次後学期を終了した時点で、本人の希望と2個学期(1年次後学期まで)の成績に基づきプログラムに配属されます。(プログラムの配属等についての詳細は「13. プログラム・コース等への配属」参照)
- ② 国際地域創造学科(夜間主コース)は、学科一括で募集します。また、一般選抜は、学科一括で募集を行いますが、選抜方式ごとに募集人員を設けています(前・後期日程ともに、国際的思考系、論理的思考系の2方式)。どの選抜区分、選抜方式で合格し入学しても、入学後1年次後学期を終了した時点で、本人の希望と2個学期(1年次後学期まで)の成績に基づきプログラムに配属されます。(プログラムの配属等についての詳細は「13. プログラム・コース等への配属」参照)
- ③ 学校推薦型選抜Ⅰの入学手続完了者が募集人員に満たない場合は、満たない分の募集人員を前期日程(それぞれ対応する昼間主コース・夜間主コース)の論理的思考系の募集人員に加えます。
- ④ 社会人特別選抜の入学手続完了者が募集人員に満たない場合は、満たない分の募集人員を後期日程(夜間主コース)の論理的思考系の募集人員に加えます。
- ⑤ 前期日程(昼間主コース)の国際的思考系の募集人員には、帰国生徒特別選抜の募集人員(若干名)を含みます。
- ⑥ 前期日程(昼間主コース)の国際的思考系の募集人員には、私費外国人留学生特別選抜の募集人員(若干名)を含みます。

(3)教育学部

- ① 教育学部学校教育教員養成課程の一般選抜については前期日程のみの選抜です。
- ② 学校教育教員養成課程小学校教育コース学校教育専攻の入学者選抜は、学校教育専攻一括で募集します。(専修配属・所属についての詳細は「13. プログラム・コース等への配属」参照)
- ③ 学校教育教員養成課程小学校教育コース及び中学校教育コース教科教育専攻の一般選抜は、各専修単位で募集を行い、1年次から合格した専修に所属します。出願時に小学校教育コースと中学校教育コースの志望順位を記入してもらい、得点上位者から順に第1志望のコースに配属します。
- ④ 総合型選抜Ⅰの入学手続完了者が募集人員に満たない場合は、満たない分の募集人員を前期

日程の募集人員に加えます。

- ⑤ 学校推薦型選抜Ⅰ・Ⅱの入学手続完了者が募集人員に満たない場合は、満たない分の募集人員を前期日程の募集人員に加えます。
- ⑥ 学校教育教員養成課程中学校教育コース教科教育専攻美術教育専修の前期日程の募集人員には、帰国生徒特別選抜の募集人員を含みます。

(4)理学部

- ① 物質地球科学科は、物理系(40名)と地球環境系(25名)に分け、海洋自然科学科は、化学系(47名)と生物系(48名)に分けて、それぞれ募集します。
- ② 学校推薦型選抜Ⅱの入学手続完了者が募集人員に満たない場合は、満たない分の募集人員を前期日程の募集人員に加えます。
- ③ 物質地球科学科(物理系・地球環境系)、海洋自然科学科(化学系・生物系)の前期日程の募集人員には、帰国生徒特別選抜の募集人員を含みます。
- ④ 各学科の後期日程の募集人員には、私費外国人留学生特別選抜の募集人員を含みます。

(5)医学部

- ① 医学科では、入学後、一般コースと地域医療コースの2コースに分かれます。原則として、一般選抜(前期日程・後期日程)により入学した者は一般コース、学校推薦型選抜Ⅱにより入学した者は地域医療コースとなります。2つのコース間では入学者が受講する科目の一部が異なります。各コースの特徴は次の通りです。
 - 一般コース: 従来のカリキュラムをベースに、アクティブラーニング科目を受講する。
 - 地域医療コース: 従来のカリキュラムを基本としつつ、低学年次からプライマリ・ケアの能力を身に付けるための科目を受講する。
- ② 保健学科では、入学後、看護学コース、検査技術学コースの2つのコースに分かれます。なお、看護学コースの学生は、2年次以降に、保健師(15名程度)、または助産師(6名程度)もしくは養護教諭(10名程度)の免許取得のためのカリキュラムをいずれか1つ選択することができます。選抜にあたっては、入学後の成績等を考慮します。
- ③ 医学科では、学校推薦型選抜Ⅱの入学手続完了者が募集人員に満たない場合は、満たない分の募集人員を前期日程の募集人員に加えます。
- ④ 保健学科の学校推薦型選抜Ⅱの入学手続完了者が募集人員に満たない場合は、満たない分の募集人員を前期日程の募集人員に加えます。
- ⑤ 保健学科の前期日程の募集人員には、帰国生徒特別選抜及び私費外国人留学生特別選抜の募集人員を含みます。

(6)工学部

- ① 一般選抜は工学科一括で募集します。共通テストと個別学力検査等の総合得点の上位から順に、工学科として合格者を決定し、その上で、志望に沿って合格者を各コースに配属します。(詳細は「13. プログラム・コース等への配属」参照)
- ② 総合型選抜Ⅰ及び学校推薦型選抜Ⅱの入学手続完了者が募集人員に満たない場合は、満たない分の募集人員を前期日程の募集人員に加えます。
- ③ 後期日程の募集人員には、社会人特別選抜及び私費外国人留学生特別選抜の募集人員を含みます。
- ④ 特別選抜(総合型選抜、学校推薦型選抜、社会人特別選抜、私費外国人留学生特別選抜)はコースごとに行います。合格者は志望コースに配属されます。

(7)農学部

- ① 亜熱帯地域農学科では学校推薦型選抜Ⅰ（農業に関する学科から3名, その他の学科から2名, 合計5名）を実施します。
- ② 亜熱帯農林環境科学科では学校推薦型選抜Ⅰ（農業に関する学科から3名, その他の学科から2名, 合計5名）を実施します。
- ③ 地域農業工学科では学校推薦型選抜Ⅰ（農業に関する学科から2名, その他の学科から3名, 合計5名）を実施します。
- ④ 亜熱帯生物資源科学科(健康栄養科学コースを除く)では学校推薦型選抜Ⅰ（農業に関する学科から3名, その他の学科から3名, 合計6名）を実施します。
- ⑤ 亜熱帯地域農学科, 亜熱帯農林環境科学科, 地域農業工学科, 亜熱帯生物資源科学科(健康栄養科学コースを含む)では総合型選抜Ⅱ(計12名)を実施します。
- ⑥ 亜熱帯生物資源科学科のうち健康栄養科学コースは, 卒業までの教育課程に沿って, 1年次からコース教育が実施されるため, 他コースからの転コースはできません。
- ⑦ 学校推薦型選抜Ⅰの入学手続完了者が募集人員に満たない場合は, 満たない分の募集人員を前期日程の募集人員に加えます。
- ⑧ 総合型選抜Ⅱの入学手続完了者が募集人員に満たない場合は, 満たない分の募集人員を前期日程の募集人員に加えます。
- ⑨ 各学科(健康栄養科学コースを除く)の前期日程の募集人員には, 帰国生徒特別選抜の募集人員を含みます。
- ⑩ 各学科(健康栄養科学コースを除く)の後期日程の募集人員には, 私費外国人留学生特別選抜の募集人員を含みます。

6. 実施教科・科目等

【共通テスト及び個別学力検査の教科・科目名の読み方・留意事項について】

1. 共通テスト及び個別学力検査の教科・科目名は、以下のとおり略記しています。

大学入学共通テスト

教科	新教育課程による出題科目
国語→国	『国語』→『国』
地理歴史 →地歴	『地理総合, 地理探究』→『地総, 地探』, 『歴史総合, 日本史探究』→『歴総, 日探』, 『歴史総合, 世界史探究』→『歴総, 世探』,
公民 →公民	『地理総合/歴史総合/公共』→『地総/歴総/公共』, 『公共, 倫理』→『公, 倫』, 『公共, 政治・経済』→『公, 政・経』
数学→数	『数学Ⅰ, 数学A』→『数Ⅰ, 数A』, 『数学Ⅰ』→『数Ⅰ』, 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』→『数Ⅱ, 数B, 数C』
理科→理	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』→『物基/化基/生基/地基』, 『物理』→『物理』, 『化学』→『化学』, 『生物』→『生物』, 『地学』→『地学』
外国語→外	『英語』→『英』, 『ドイツ語』→『独』, 『フランス語』→『仏』, 『中国語』→『中』, 『韓国語』→『韓』
情報→情	『情報Ⅰ』→『情報Ⅰ』

個別学力検査

教科	科目
国語→国	『国語』→「国」
数学→数	『数学(甲)』→「数(甲)」, 『数学(乙)』→「数(乙)」, 『数学』→「数」
理科→理	『物理基礎』→「物基」, 『化学基礎』→「化基」, 『生物基礎』→「生基」, 『地学基礎』→「地基」 『物理』→「物理」, 『化学』→「化学」, 『生物』→「生物」, 『地学』→「地学」
外国語→外	『英語』→「英」

2. 大学入学共通テストの利用教科・科目について

- (1) 地理歴史・公民及び理科の試験時間において2科目を受験する場合は、解答順に前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とします。
- (2) 地理歴史・公民の科目『地理総合/歴史総合/公共』を選択する場合、出題範囲(「地理総合」, 「歴史総合」, 「公共」)のうち、いずれか2つを選択解答し、1科目とします。
- (3) **本学が指定している教科, 科目以外を「第1解答科目」としている場合は、その科目を利用できなくなり、受験資格がなくなります。**
- (4) 理科の「基礎を付した科目」とは『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』を指し、いずれか2つを選択解答して1科目とします。
また、「基礎を付していない科目」とは『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』を指します。
同一名称を付した科目、すなわち物理基礎と物理、化学基礎と化学、生物基礎と生物、地学基礎と地学を選択することは認めません。
- (5) 『英語』は、リーディングとリスニングが一体型となります。

3. 大学入学共通テストの利用教科・科目の得点の採用について

本学が指定する共通テストの利用教科・科目数	本学の指定した科目数を超過して受験した場合の取扱い
地理歴史・公民から1科目を選択する。	<u>地理歴史・公民から2科目を受験した場合は、受験した科目のうち「第1解答科目」の得点を採用します。</u>
数学から1科目を選択する。	<u>数学から2科目を受験した場合は、受験した科目のうち、高得点の1科目を採用します。</u>
理科の「基礎を付していない科目」から1科目を選択する。	<u>理科から2科目を受験した場合は、受験した科目のうち「第1解答科目」の得点を採用します。</u>
理科の「基礎を付した科目」または「基礎を付していない科目」から1科目を選択する。	
地理歴史・公民及び数学から2科目を選択する。 *人文社会学部 国際法政学科 後期日程 *国際地域創造学部(夜間主コース) 国際地域創造学科 後期日程	<u>地理歴史・公民及び数学から3科目以上受験した場合は、地理歴史・公民の「第1解答科目」の得点を採用後、地理歴史・公民の「第2解答科目」の得点もしくは数学の得点のうち、高得点の1科目の得点を採用します。</u>

【「個別学力検査等」欄について】

教科・科目	出題範囲
国語	現代の国語, 言語文化
数学(甲)	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学Aは全範囲 数学Bは「数列」 数学Cは「ベクトル」「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とします。 ※理学部数理科学科が後期日程において課す「数学」の出題範囲は, 数学(甲)の出題範囲と同一とします。
数学(乙)	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Aは全範囲 数学Bは「数列」 数学Cは「ベクトル」を出題範囲とします。
物理基礎・物理	物理基礎と物理をあわせた範囲から出題します。
化学基礎・化学	化学基礎と化学をあわせた範囲から出題します。
生物基礎・生物	生物基礎と生物をあわせた範囲から出題します。
地学基礎・地学	地学基礎と地学をあわせた範囲から出題します。
英語	英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ

【大学入学共通テスト 外国語『英語』の配点比率について】

- (1) 共通テストにおける外国語(英語)の【リーディング】と【リスニング】の配点比率については、原則として全学部1:1とし(教育学部学校教育教員養成課程小学校教育コース・中学校教育コース教科教育専攻社会科教育専修のみ3:1), その得点合計を各学部等の定める外国語の配点に換算して利用します。
- (2) 【リスニング】を受験しなかった場合の取扱いについては, 【リスニング】は0点扱いとし【リーディング】の得点のみを利用します。
- (3) 受験上の配慮によって【リスニング】受験を免除された者については【リーディング】の得点を利用して換算します。

【前年度の共通テストの成績利用について】

本学では, 令和8年度入学者選抜において, 前年度の共通テストの成績は利用しません。

大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目等及び配点
【人文社会学部】

学科等名	学力検査区分	大学入学共通テスト			個別学力検査等			計
		教科	科目名等	配点	教科等	科目名等	配点	
国際法政学科	前期	国	『国』	200	外	英	200	
	地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1	100	その他	調査書	50		
		公民	『公、倫』、『公、政・経』から1	100				
		数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』から1	100				
		理	『物基／化基／生基／地基』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1(注)	100				
		外情	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1 『情報Ⅰ』	200 100				
		配点合計		900	配点合計		250	1,150
	後期	国	『国』	200	その他	小論文	300	
	地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1	} から2※	200		調査書	50	
	公民	『公、倫』、『公、政・経』から1						
	数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』から1						
	理	『物基／化基／生基／地基』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1(注)						
	外情	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1 『情報Ⅰ』	200 100					
		配点合計		700	配点合計		350	1,050
人間社会学科	前期	国	『国』	200	その他	小論文	200	
	地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から2 ①※	} ②※	200		調査書	50	
	公民	『公、倫』、『公、政・経』から1						
	数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』から1		100				
	理	『物基／化基／生基／地基』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1(注)		100				
	外情	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1 『情報Ⅰ』	200 100					
		配点合計		900	配点合計		250	1,150
	後期	国	『国』	200	その他	面接	200	
	地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から2 ①※	} ②※	200				
	公民	『公、倫』、『公、政・経』から1						
	数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』から1		100				
	理	『物基／化基／生基／地基』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1(注)		100				
	外情	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1 『情報Ⅰ』	200 100					
		配点合計		900	配点合計		200	1,100
琉球アジア文化学科	前期	国	『国』	200	その他	小論文	250	
	地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1	100		面接	200		
	公民	『公、倫』、『公、政・経』から1	100		調査書	50		
	数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』から1	50					
	理	『物基／化基／生基／地基』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1(注)	50					
	外情	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1 『情報Ⅰ』	200 50					
		配点合計		750	配点合計		500	1,250
	後期	国	『国』	100	その他	口頭試問	200	
	地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1	50					
	公民	『公、倫』、『公、政・経』から1	50					
	数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』から1	50					
	理	『物基／化基／生基／地基』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1(注)	50					
	外情	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1 『情報Ⅰ』	100 50					
		配点合計		450	配点合計		200	650

(注)理科の科目『物基／化基／生基／地基』を選択する場合、出題範囲(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」)のうち、いずれか2つを選択解答し、1科目とします。

【国際地域創造学部(昼間主コース)】

学科等名	学力検査区分	大学入学共通テスト				個別学力検査等			計	
		教科	科目名等		配点	教科等	科目名等	配点		
国際地域創造学科 (昼間主) 国際的思考系	前期	国	『国』		200	外	英	200		
		地歴	『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』から2 ①※		200	その他	調査書	50		
		公民	『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』から1 ②※							
		公民	『公, 倫』, 『公, 政・経』から1		200					
		数理	『数Ⅰ, 数A』, 『数Ⅱ, 数B, 数C』から1		100					
		数理	『物基/化基/生基/地基』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から1(注)		100					
	外情	『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』から1		200						
	外情	『情報Ⅰ』		100						
	配点合計				900	配点合計		250		1,150
	後期	国	『国』		200	その他	小論文(英語資料読解)	300		
地歴		『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』から2 ①※		200		調査書	50			
公民		『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』から1 ②※								
公民		『公, 倫』, 『公, 政・経』から1		200						
数理		『数Ⅰ, 数A』, 『数Ⅱ, 数B, 数C』から1		100						
数理		『物基/化基/生基/地基』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から1(注)		100						
外情	『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』から1		200							
外情	『情報Ⅰ』		100							
配点合計				900	配点合計		350	1,250		
国際地域創造学科 (昼間主) 論理的思考系	前期	国	『国』		200	その他	小論文	200		
		地歴	『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』から2 ①※		200		調査書	50		
		公民	『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』から1 ②※							
		公民	『公, 倫』, 『公, 政・経』から1		200					
		数理	『数Ⅰ, 数A』, 『数Ⅱ, 数B, 数C』から1		100					
		数理	『物基/化基/生基/地基』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から1(注)		100					
	外情	『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』から1		200						
	外情	『情報Ⅰ』		100						
	配点合計				900	配点合計		250	1,150	
	後期	国	『国』		200	その他	小論文	300		
地歴		『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』から2 ①※		200		調査書	50			
公民		『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』から1 ②※								
公民		『公, 倫』, 『公, 政・経』から1		200						
数理		『数Ⅰ, 数A』, 『数Ⅱ, 数B, 数C』から1		100						
数理		『物基/化基/生基/地基』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から1(注)		100						
外情	『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』から1		200							
外情	『情報Ⅰ』		100							
配点合計				900	配点合計		350	1,250		
国際地域創造学科 (昼間主) 数学的思考系	前期	国	『国』		200	数	数(乙)	200		
		地歴	『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』から2 ①※		200	その他	調査書	50		
		公民	『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』から1 ②※							
		公民	『公, 倫』, 『公, 政・経』から1		200					
		数理	『数Ⅰ, 数A』, 『数Ⅱ, 数B, 数C』から1		100					
		数理	『物基/化基/生基/地基』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から1(注)		100					
	外情	『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』から1		200						
	外情	『情報Ⅰ』		100						
	配点合計				900	配点合計		250	1,150	

(注)理科の科目『物基/化基/生基/地基』を選択する場合、出題範囲(「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」)のうち、いずれか2つを選択解答し、1科目とします。

【国際地域創造学部(夜間主コース)】

学科等名	学力検査区分	大学入学共通テスト			個別学力検査等			計	
		教科	科目名等	配点	教科等	科目名等	配点		
国際地域創造学部 (夜間主) 国際的思考系	前期	国	『国』	200	外	英	300		
		地歴	『地総, 地探, 『歴総, 日探, 『歴総, 世探』から1	100	その他	調査書	50		
		公民	『公, 倫, 『公, 政・経』から1	100					
		数	『数Ⅰ, 数A, 『数Ⅱ, 数B, 数C』から1	100					
		理	『物基/化基/生基/地基, 『物理, 『化学, 『生物, 『地学』から1(注)	100					
		外情	『英, 『独, 『仏, 『中, 『韓』から1 情報Ⅰ	200 100					
		配点合計			900	配点合計		350	1,250
	後期	国	『国』	200	その他	小論文(英語資料読解)	200		
		地歴	『地総, 地探, 『歴総, 日探, 『歴総, 世探』から1	}から2※	200	調査書	50		
		公民	『公, 倫, 『公, 政・経』から1						
数		『数Ⅰ, 数A, 『数Ⅱ, 数B, 数C』から1							
理		※地歴, 公民, 数学から2科目選択する。*1科目100点							
外情		『英, 『独, 『仏, 『中, 『韓』から1 情報Ⅰ	200 50						
	配点合計			650	配点合計		250	900	
国際地域創造学部 (夜間主) 論理的思考系	前期	国	『国』	200	その他	小論文	300		
		地歴	『地総, 地探, 『歴総, 日探, 『歴総, 世探』から1	100		調査書	50		
		公民	『公, 倫, 『公, 政・経』から1	100					
		数	『数Ⅰ, 数A, 『数Ⅱ, 数B, 数C』から1	100					
		理	『物基/化基/生基/地基, 『物理, 『化学, 『生物, 『地学』から1(注)	100					
		外情	『英, 『独, 『仏, 『中, 『韓』から1 情報Ⅰ	200 100					
		配点合計			900	配点合計		350	1,250
	後期	国	『国』	200	その他	小論文	200		
		地歴	『地総, 地探, 『歴総, 日探, 『歴総, 世探』から1	}から2※	200	調査書	50		
		公民	『公, 倫, 『公, 政・経』から1						
数		『数Ⅰ, 数A, 『数Ⅱ, 数B, 数C』から1							
理		※地歴, 公民, 数学から2科目選択する。*1科目100点							
外情		『英, 『独, 『仏, 『中, 『韓』から1 情報Ⅰ	200 50						
	配点合計			650	配点合計		250	900	

(注)理科の科目『物基/化基/生基/地基』を選択する場合, 出題範囲(「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」)のうち, いずれか2つを選択解答し, 1科目とします。

【教育学部】

学科等名	学力検査区分	大学入学共通テスト				個別学力検査等			計			
		教科	科目名等	配点	教科等	科目名等	配点					
学校教育教員養成課程 小学校教育コース 学校教育専攻	前期	国	『国』	から1	100	その他	小論文 面接	200	900			
		地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』 『地総／歴総／公共』(注1)		100			150				
		公民	『公、倫』、『公、政・経』									
		数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』から1	100								
		理	『物基／化基／生基／地基』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1(注2)	100								
		外情	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1 『情報Ⅰ』	100 50								
配点合計					550	配点合計		350				
学校教育教員養成課程 小学校教育コース・中学校教育コース 教科教育専攻 国語教育専修	前期	国	『国』	から2 ①※	200	国 その他	小論文 面接	400	1,400			
		地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1		200			100				
		公民	『公、倫』、『公、政・経』から1 ※地歴・公民は、①②のいずれかを選択する。									
		数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』から1	100								
		理	『物基／化基／生基／地基』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1(注2)	100								
		外情	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1 『情報Ⅰ』	200 100								
配点合計					900	配点合計		500				
学校教育教員養成課程 小学校教育コース・中学校教育コース 教科教育専攻 社会科教育専修	前期	国	『国』		200	その他	小論文 面接	500	1,700			
		地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1	200								
		公民	『公、倫』、『公、政・経』から1	200								
		数	『数Ⅰ』、『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』から1	100								
		理	『物基／化基／生基／地基』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1(注2)	100								
		外情	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1 『情報Ⅰ』	200 100								
配点合計					1,100	配点合計		600				
学校教育教員養成課程 小学校教育コース・中学校教育コース 教科教育専攻 数学教育専修	前期	国	『国』	から1	200	数 その他	数(甲) 面接	500	1,550			
		地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』		100			50				
		公民	『公、倫』、『公、政・経』									
		数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』	200								
		理	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から2	200								
		外情	『英』 『情報Ⅰ』	200 100								
配点合計					1,000	配点合計		550				
学校教育教員養成課程 小学校教育コース・中学校教育コース 教科教育専攻 理科教育専修	前期	国	『国』	から1	200	理 その他	[物基・物理]、[化基・化学]、[生基・生物]、[地基・地学]から1	200	1,400			
		地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』		100			200				
		公民	『公、倫』、『公、政・経』									
		数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』	200								
		理	『物基／化基／生基／地基』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から2(注2)	200								
		外情	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1 『情報Ⅰ』	200 100								
配点合計					1,000	配点合計		400				
学校教育教員養成課程 小学校教育コース・中学校教育コース 教科教育専攻 音楽教育専修	前期	国	『国』	から1	200	その他	実技検査 筆記試験 面接	200	1,400			
		地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』 『地総／歴総／公共』(注1)		100			200				
		公民	『公、倫』、『公、政・経』									
		数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』から1	100								
		理	『物基／化基／生基／地基』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1(注2)	100								
		外情	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1 『情報Ⅰ』	200 100								
配点合計					800	配点合計		600				

(注1)地歴・公民の科目『地総／歴総／公共』を選択する場合、出題範囲(「地理総合」,「歴史総合」,「公共」)のうち、いずれか2つを選択解答し、1科目とします。
(注2)理科の科目『物基／化基／生基／地基』を選択する場合、出題範囲(「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」)のうち、いずれか2つを選択解答し、1科目とします。また、同一名称を付した科目の選択は認めません。(例:「物理基礎」と「物理」,「化学基礎」と「化学」)

学科等名	学力検査区分	大学入学共通テスト				個別学力検査等			計
		教科	科目名等	配点	教科等	科目名等	配点		
学校教育教員養成課程 小学校教育コース・中学校教育コース 教科教育専攻 美術教育専修	前期	国	『国』	200	その他	実技検査	300		
		地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』 『地総／歴総／公共』(注1)	100		筆記試験	300		
		公民	『公、倫』、『公、政・経』			面接	100		
		数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』から1	100					
		理	『物基／化基／生基／地基』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1(注2)	100					
		外情	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1 『情報Ⅰ』	200 50					
配点合計				750	配点合計		700	1,450	
学校教育教員養成課程 小学校教育コース・中学校教育コース 教科教育専攻 保健体育専修	前期	国	『国』	200	その他	実技検査	350		
		地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』 『地総／歴総／公共』(注1)	100		面接	300		
		公民	『公、倫』、『公、政・経』			調査書	50		
		数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』	200					
		理	『物基／化基／生基／地基』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1(注2)	100					
		外情	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1 『情報Ⅰ』	200 100					
配点合計				900	配点合計		700	1,600	
学校教育教員養成課程 小学校教育コース・中学校教育コース 教科教育専攻 技術教育専修	前期	国	『国』	200	数 その他	数(乙)	200		
		地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』 『地総／歴総／公共』(注1)	50		面接	200		
		公民	『公、倫』、『公、政・経』			調査書	100		
		数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』	200					
		理	『物基／化基／生基／地基』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1(注2)	200					
		外情	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1 『情報Ⅰ』	200 100					
配点合計				950	配点合計		500	1,450	
学校教育教員養成課程 小学校教育コース・中学校教育コース 教科教育専攻 生活科学教育専修	前期	国	『国』	200	その他	小論文	200		
		地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』 『地総／歴総／公共』(注1)	100		面接(口頭試問(家庭総合)を含む)	200		
		公民	『公、倫』、『公、政・経』			調査書	100		
		数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』から1	100					
		理	『物基／化基／生基／地基』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1(注2)	100					
		外情	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1 『情報Ⅰ』	200 100					
配点合計				800	配点合計		500	1,300	
学校教育教員養成課程 小学校教育コース・中学校教育コース 教科教育専攻 英語教育専修	前期	国	『国』	200	外 その他	英	250		
		地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1	100		一部英語による面接	200		
		公民	『公、倫』、『公、政・経』から1	100		調査書	50		
		数	『数Ⅰ』、『数Ⅰ、数A』から1	100					
		理	『物基／化基／生基／地基』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1(注2)	100					
		外情	『英』 『情報Ⅰ』	300 100					
配点合計				1,000	配点合計		500	1,500	
学校教育教員養成課程 特別支援教育コース 特別支援教育専攻 特別支援教育専修	前期	国	『国』	200	その他	面接	200		
		地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1	50					
		公民	『公、倫』、『公、政・経』から1	50					
		数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』	200					
		理	『物基／化基／生基／地基』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1(注2)	100					
		外情	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1 『情報Ⅰ』	200 100					
配点合計				900	配点合計		200	1,100	

(注1)地歴・公民の科目『地総／歴総／公共』を選択する場合、出題範囲(「地理総合」、「歴史総合」、「公共」)のうち、いずれか2つを選択解答し、1科目とします。
(注2)理科の科目『物基／化基／生基／地基』を選択する場合、出題範囲(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」)のうち、いずれか2つを選択解答し、1科目とします。また、同一名称を付した科目の選択は認めません。(例:「物理基礎」と「物理」、「化学基礎」と「化学」)

【理学部】

学科等名	学力検査区分	大学入学共通テスト			個別学力検査等			計	
		教科	科目名等	配点	教科等	科目名等	配点		
数理科学科	前期	国	『国』	200	数	数(甲)	400		
	地歴	『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』	100	理					[物基・物理], [化基・化学], [生基・生物]から1
		公民	『公, 倫』, 『公, 政・経』						
		数	『数Ⅰ, 数A』, 『数Ⅱ, 数B, 数C』	200					
		理	『物理』, 『化学』, 『生物』から2	200	その他	調査書	50		
		外	『英』	200					
		情	『情報Ⅰ』	50					
		配点合計			950	配点合計		650	1,600
	後期	国	『国』	200	数	数	600		
		地歴	『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』	100	その他	調査書	50		
		公民	『公, 倫』, 『公, 政・経』						
		数	『数Ⅰ, 数A』, 『数Ⅱ, 数B, 数C』	200					
		理	『物理』, 『化学』, 『生物』から2	200					
		外	『英』	200					
		情	『情報Ⅰ』	50					
		配点合計			950	配点合計		650	1,600
物質地球科学科 物理系	前期	国	『国』	200	数	数(甲)	200		
	パターンA (注3)	地歴	『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』 『地総/歴総/公共』(注1)	100					理
		公民	『公, 倫』, 『公, 政・経』		その他	調査書	50		
		数	『数Ⅰ, 数A』, 『数Ⅱ, 数B, 数C』	200					
		理	『物理』<必須>	200					
			『物基/化基/生基/地基』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から1(注2)						
		外	『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』から1	200					
		情	『情報Ⅰ』	50					
		配点合計			950	配点合計		450	1,400
	前期	国	『国』	100	数	数(甲)	425		
	パターンB (注3)	地歴	『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』 『地総/歴総/公共』(注1)	50					理
		公民	『公, 倫』, 『公, 政・経』		その他	調査書	50		
		数	『数Ⅰ, 数A』, 『数Ⅱ, 数B, 数C』	100					
		理	『物理』<必須>	100					
			『物基/化基/生基/地基』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から1(注2)						
		外	『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』から1	100					
		情	『情報Ⅰ』	25					
		配点合計			475	配点合計		925	1,400
	後期	国	『国』	200	その他	調査書	50		
		地歴	『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』 『地総/歴総/公共』(注1)	100					
		公民	『公, 倫』, 『公, 政・経』						
		数	『数Ⅰ, 数A』, 『数Ⅱ, 数B, 数C』	400					
		理	『物理』<必須>	400					
			『物基/化基/生基/地基』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から1(注2)						
		外	『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』から1	200					
		情	『情報Ⅰ』	50					
		配点合計			1,350	配点合計		50	1,400

(注1)地歴・公民の科目『地総/歴総/公共』を選択する場合、出題範囲(「地理総合」, 「歴史総合」, 「公共」)のうち、いずれか2つを選択解答し、1科目とします。
(注2)理科の科目『物基/化基/生基/地基』を選択する場合、出題範囲(「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」)のうち、いずれか2つを選択解答し、1科目とします。また、『物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎』から選択した2科目の内容と同一名称を付した科目の選択は認めません。(例:「物理基礎」と「物理」, 「化学基礎」と「化学」)
(注3)パターンA(共通テスト重視)とパターンB(個別学力検査重視)のそれぞれの合計点を比較し、高得点の点数を採用します。

学科等名	学力検査区分	大学入学共通テスト			個別学力検査等			計	
		教科	科目名等	配点	教科等	科目名等	配点		
物質地球科学 地球環境系	前期 パターンA (注3)	国	『国』	200	数 理 その他	数(甲) [物基・物理],[化基・化学],[地基・地学]から1 調査書	200 200 50		
		地歴	『地総,地探』,『歴総,日探』,『歴総,世探』 『地総/歴総/公共』(注1)	100					から1
		公民	『公,倫』,『公,政・経』						
		数	『数Ⅰ,数A』,『数Ⅱ,数B,数C』	200					
		理	『物基/化基/生基/地基』,『物理』,『化学』,『生物』,『地学』から2(注2)	200					
		外情	『英』,『独』,『仏』,『中』,『韓』から1 『情報Ⅰ』	200 100					
	配点合計			1,000	配点合計		450	1,450	
	前期 パターンB (注3)	国	『国』	100	数 理 その他	数(甲) [物基・物理],[化基・化学],[地基・地学]から1 調査書	450 450 50		
		地歴	『地総,地探』,『歴総,日探』,『歴総,世探』 『地総/歴総/公共』(注1)	50					から1
		公民	『公,倫』,『公,政・経』						
数		『数Ⅰ,数A』,『数Ⅱ,数B,数C』	100						
理		『物基/化基/生基/地基』,『物理』,『化学』,『生物』,『地学』から2(注2)	100						
外情		『英』,『独』,『仏』,『中』,『韓』から1 『情報Ⅰ』	100 50						
配点合計			500	配点合計		950	1,450		
後期	国	『国』	200	その他	小論文 調査書	200 50			
	地歴	『地総,地探』,『歴総,日探』,『歴総,世探』 『地総/歴総/公共』(注1)	100					から1	
	公民	『公,倫』,『公,政・経』							
	数	『数Ⅰ,数A』,『数Ⅱ,数B,数C』	400						
	理	『物基/化基/生基/地基』,『物理』,『化学』,『生物』,『地学』から2(注2)	400						
	外情	『英』,『独』,『仏』,『中』,『韓』から1 『情報Ⅰ』	200 100						
配点合計			1,400	配点合計		250	1,650		

(注1)地歴・公民の科目『地総/歴総/公共』を選択する場合、出題範囲(「地理総合」,「歴史総合」,「公共」)のうち、いずれか2つを選択解答し、1科目とします。
(注2)理科の科目『物基/化基/生基/地基』を選択する場合、出題範囲(「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」)のうち、いずれか2つを選択解答し、1科目とします。また、『物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」から選択した2科目の内容と同一名称を付した科目の選択は認めません。(例:「物理基礎」と「物理」,「化学基礎」と「化学」)
(注3)パターンA(共通テスト重視)とパターンB(個別学力検査重視)のそれぞれの合計点を比較し、高得点の点数を採用します。

学科等名	学力検査区分	大学入学共通テスト			個別学力検査等			計	
		教科	科目名等	配点	教科等	科目名等	配点		
海洋自然科学 化学系	前期	国	『国』	200	数 理 その他	数(甲)	200		
	地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』 『地総／歴総／公共』(注1)	100	[化基・化学]		200			
		公民	『公、倫』、『公、政・経』			調査書	50		
		数	『数I、数A』、『数II、数B、数C』	200					
		理	『化学』<必須>	200					
			『物基／化基／生基／地基』、『物理』、『生物』、『地学』から1(注2)						
		外情	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1 『情報I』	200 50					
		配点合計			950	配点合計		450	1,400
	後期	国	『国』	200	その他	調査書	50		
		地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』 『地総／歴総／公共』(注1)	100					
		公民	『公、倫』、『公、政・経』						
		数	『数I、数A』、『数II、数B、数C』	200					
		理	『化学』<必須>	400					
			『物基／化基／生基／地基』、『物理』、『生物』、『地学』から1(注2)						
		外情	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1 『情報I』	200 50					
		配点合計			1,150	配点合計		50	1,200
海洋自然科学 生物系	前期	国	『国』	200	理	[生基・生物]	300		
	地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』 『地総／歴総／公共』(注1)	100	その他	調査書	30			
	公民	『公、倫』、『公、政・経』							
	数	『数I、数A』、『数II、数B、数C』	200						
	理	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から2	200						
	外情	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1	200						
		『情報I』	50						
		配点合計			950	配点合計		330	1,280
	後期	国	『国』	200	その他	小論文	200		
		地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』 『地総／歴総／公共』(注1)	100					
		公民	『公、倫』、『公、政・経』						
		数	『数I、数A』、『数II、数B、数C』	200					
		理	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から2	200					
		外情	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1	200					
		『情報I』	50						
		配点合計			950	配点合計		200	1,150

(注1)地歴・公民の科目『地総／歴総／公共』を選択する場合、出題範囲(「地理総合」、「歴史総合」、「公共」)のうち、いずれか2つを選択解答し、1科目とします。
(注2)理科の科目『物基／化基／生基／地基』を選択する場合、出題範囲(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」)のうち、いずれか2つを選択解答し、1科目とします。また、『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎』から選択した2科目の内容と同一名称を付した科目の選択は認めません。(例:「物理基礎」と「物理」、「化学基礎」と「化学」)

【医学部】

学科等名	学力検査区分	大学入学共通テスト				個別学力検査等			計
		教科	科目名等	配点	教科等	科目名等	配点		
医学科	前期	国	『国』	200	外 数 理	英 数(甲) [物基・物理],[化基・化学],[生基・生物]から2	200 200 200		
		地歴	『地総,地探』,『歴総,日探』,『歴総,世探』 『地総/歴総/公共』(注)	100					}から1
		公民	『公,倫』,『公,政・経』						
		数	『数Ⅰ,数A』,『数Ⅱ,数B,数C』	200					
		理	『物理』,『化学』,『生物』から2	200					その他
	外 情	『英』 『情報Ⅰ』	200 100						
	配点合計				1,000	配点合計		800	1,800
	後期	国	『国』	200	その他	小論文 面接	100 200		
		地歴	『地総,地探』,『歴総,日探』,『歴総,世探』 『地総/歴総/公共』(注)	100					}から1
		公民	『公,倫』,『公,政・経』						
数		『数Ⅰ,数A』,『数Ⅱ,数B,数C』	200						
理 外 情		『物理』,『化学』,『生物』から2 『英』 『情報Ⅰ』	200 300 100						
配点合計				1,100	配点合計		300	1,400	
保健学科	前期	国	『国』	300	数 理	数(甲) [物基・物理],[化基・化学],[生基・生物]から1	100 200		
		地歴	『地総,地探』,『歴総,日探』,『歴総,世探』 『地総/歴総/公共』(注)	100					}から1
		公民	『公,倫』,『公,政・経』						
		数	『数Ⅰ,数A』,『数Ⅱ,数B,数C』	200					
		理 外 情	『物理』,『化学』,『生物』から2 『英』 『情報Ⅰ』	200 300 100					その他
	配点合計				1,200	配点合計		400	
	後期	国	『国』	300	その他	小論文 面接	100 200		
		地歴	『地総,地探』,『歴総,日探』,『歴総,世探』 『地総/歴総/公共』(注)	100					}から1
		公民	『公,倫』,『公,政・経』						
		数	『数Ⅰ,数A』,『数Ⅱ,数B,数C』	200					
理 外 情		『物理』,『化学』,『生物』から2 『英』 『情報Ⅰ』	200 300 100						
配点合計				1,200	配点合計		300	1,500	

(注)地歴・公民の科目『地総/歴総/公共』を選択する場合、出題範囲(「地理総合」,「歴史総合」,「公共」)のうち、いずれか2つを選択解答し、1科目とします。

【工学部】

学科等名	学力検査区分	大学入学共通テスト			個別学力検査等			計	
		教科	科目名等	配点	教科等	科目名等	配点		
工学科	前期	国	『国』	200	数 理 その他	数学(甲)	300		
		地歴	『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』	100		[物基・物理]	200		
		公民	『公, 倫』, 『公, 政・経』			調査書	150		
		数	『数Ⅰ, 数A』, 『数Ⅱ, 数B, 数C』	300					
		理	『物理』<必須> 『物基/化基/生基/地基』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から1(注)	100					
		外	『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』から1	200					
		情	『情報Ⅰ』	100					
		配点合計			1,100	配点合計		650	1,750
	後期	数	『数Ⅰ, 数A』, 『数Ⅱ, 数B, 数C』	400	その他	調査書	100		
		理	『物理』<必須> 『物基/化基/生基/地基』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から1(注)	200					
外		『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』から1	200						
情		『情報Ⅰ』	100						
	配点合計			1,100	配点合計		100	1,200	

(注)理科の科目『物基/化基/生基/地基』を選択する場合、出題範囲(「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」)のうち、いずれか2つを選択解答し、1科目とします。また、同一名称を付した科目の選択は認めません。(例:「物理基礎」と「物理」, 「化学基礎」と「化学」)

【農学部】

学科等名	学力検査区分	大学入学共通テスト			個別学力検査等			計
		教科	科目名等	配点	教科等	科目名等	配点	
亜熱帯地域農学科	前期	国	『国』	200	数理	数(乙) [物基・物理], [化基・化学], [生基・生物]から1	200	
		地歴	『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』 『地総/歴総/公共』(注1)	100			100	
		公民	『公, 倫』, 『公, 政・経』					
		数	『数Ⅰ, 数A』, 『数Ⅱ, 数B, 数C』	200			200	
理	『物基/化基/生基/地基』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から2(注2)	200	その他	調査書	100			
外	『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』から1	200						
情	『情報Ⅰ』	100						
配点合計				1,000	配点合計		500	1,500
	後期	数	『数Ⅰ, 数A』, 『数Ⅱ, 数B, 数C』	200	その他	口頭試問を含む面接 調査書	300	
		理	『物基/化基/生基/地基』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から2(注2)	200			100	
		外	『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』から1	200				
		情	『情報Ⅰ』	100				
配点合計				700	配点合計		400	1,100
亜熱帯農林環境科学科	前期	国	『国』	200	数理	数(乙) [物基・物理], [化基・化学], [生基・生物]から1	200	
		地歴	『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』 『地総/歴総/公共』(注1)	100			100	
		公民	『公, 倫』, 『公, 政・経』					
		数	『数Ⅰ, 数A』, 『数Ⅱ, 数B, 数C』	200			200	
理	『物基/化基/生基/地基』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から2(注2)	200	その他	調査書	100			
外	『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』から1	200						
情	『情報Ⅰ』	100						
配点合計				1,000	配点合計		500	1,500
	後期	数	『数Ⅰ, 数A』, 『数Ⅱ, 数B, 数C』	200	その他	口頭試問を含む面接 調査書	300	
		理	『物基/化基/生基/地基』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から2(注2)	200			100	
		外	『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』から1	200				
		情	『情報Ⅰ』	100				
配点合計				700	配点合計		400	1,100

(注1) 地歴・公民の科目『地総/歴総/公共』を選択する場合、出題範囲(「地理総合」, 「歴史総合」, 「公共」)のうち、いずれか2つを選択解答し、1科目とします。
(注2) 理科の科目『物基/化基/生基/地基』を選択する場合、出題範囲(「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」)のうち、いずれか2つを選択解答し、1科目とします。また、同一名称を付した科目の選択は認めません。(例:「物理基礎」と「物理」, 「化学基礎」と「化学」)

学科等名	学力検査区分	大学入学共通テスト				個別学力検査等			計
		教科	科目名等	配点	教科等	科目名等	配点		
地域農業工学科	前期	国	『国』	200	数 理	数(乙) [物基・物理], [化基・化学], [生基・生物], [地 基・地学]から1	200		
		地歴	『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』 『地総/歴総/公共』(注1)	100					
		公民	『公, 倫』, 『公, 政・経』						
		数	『数Ⅰ, 数A』, 『数Ⅱ, 数B, 数C』	200					
		理	『物基/化基/生基/地基』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から2(注2)	200					
	外 情	『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』から1 『情報Ⅰ』	200 100						
	配点合計			1,000	配点合計		500		1,500
	後期	数	『数Ⅰ, 数A』, 『数Ⅱ, 数B, 数C』	200	その他	口頭試問を含む面接 調査書	300 100		
理		『物基/化基/生基/地基』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から2(注2)	200						
外 情		『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』から1 『情報Ⅰ』	200 100						
配点合計			700	配点合計				400	1,100
亜熱帯生物資源科学科 (健康栄養科学コースを除く)	前期	国	『国』	200	数 理	数(乙) [物基・物理], [化基・化学], [生基・生物]から1	200		
		地歴	『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』 『地総/歴総/公共』(注1)	100					
		公民	『公, 倫』, 『公, 政・経』						
		数	『数Ⅰ, 数A』, 『数Ⅱ, 数B, 数C』	200					
		理	『物基/化基/生基/地基』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から2(注2)	200					
	外 情	『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』から1 『情報Ⅰ』	200 100						
	配点合計			1,000	配点合計		500		1,500
	後期	数	『数Ⅰ, 数A』, 『数Ⅱ, 数B, 数C』	150	その他	口頭試問を含む面接 調査書	350 50		
理		『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から2	300						
外 情		『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』から1 『情報Ⅰ』	150 100						
配点合計			700	配点合計				400	1,100
亜熱帯生物資源科学科 (健康栄養科学コース)	前期	国	『国』	200	数 理	数(乙) [物基・物理], [化基・化学], [生基・生物]から1	200		
		地歴	『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』 『地総/歴総/公共』(注1)	100					
		公民	『公, 倫』, 『公, 政・経』						
		数	『数Ⅰ, 数A』, 『数Ⅱ, 数B, 数C』	200					
		理	『物基/化基/生基/地基』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から2(注2)	200					
	外 情	『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』から1 『情報Ⅰ』	200 100						
	配点合計			1,000	配点合計		500		1,500

(注1) 地歴・公民の科目『地総/歴総/公共』を選択する場合、出題範囲(「地理総合」, 「歴史総合」, 「公共」)のうち、いずれか2つを選択解答し、1科目とします。
(注2) 理科の科目『物基/化基/生基/地基』を選択する場合、出題範囲(「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」)のうち、いずれか2つを選択解答し、1科目とします。また、同一名称を付した科目の選択は認めません。(例:「物理基礎」と「物理」, 「化学基礎」と「化学」)

7. 実技検査等実施方法(教育学部)

(1) 学校教育教員養成課程 小学校教育コース・中学校教育コース 教科教育専攻
音楽教育専修(前期日程)

A 実技検査

(1) ピアノによる弾き歌い ※対面にて実施

○次の楽曲のなかから任意の1曲を選んで、ピアノで弾き歌いをする。演奏・歌唱の際には、必ず1番と2番など、最低2コーラスは行うものとする。

○小学校教育コースを第1志望とする受験者は、①～②より任意の1曲を選曲すること。

①「こいのぼり」 文部省唱歌

②「おぼろ月夜」 文部省唱歌 高野辰之 作詞 岡野貞一 作曲

○中学校教育コースを第1志望とする受験者は、③～④より任意の1曲を選曲すること。

③「サンタ ルチア」 ナポリ民謡 (原語・邦語のどちらでもよい)

④「花」 武島羽衣 作詞 滝廉太郎 作曲

注1:暗譜の必要はなし。伴奏には必ず前奏をつけ、伴奏譜の選択は任意とし、各自で用意する。移調可とする。

(2) 選択実技 ※実技動画提出にて実施

下記の(ア)～(ウ)より1つ選択すること。

(ア) ピアノ

○スケールと、F.J.ハイドン、W.A.モーツァルト、L.v.ベートーヴェンのピアノ・ソナタより第1楽章を演奏すること。

注1:実技検査に係る動画提出申請書に、スケールの調、作曲者名、曲名(作品番号を含む)を明記する。

2:スケールは選曲したピアノ・ソナタと同じ調とし、3オクターブ、カデンツを付ける。

また短調の場合は和声的短音階と旋律的短音階とする。

3:繰り返しは省略する。

4:暗譜演奏とする。

(イ) 声楽

○任意の声楽曲1曲を演奏すること。

注1:実技検査に係る動画提出申請書に、作曲者名(歌曲の場合は作詞者名を含む)、曲名を明記する。

2:オペラ・アリア以外は移調可とする。

3:暗譜演奏とする。

4:無伴奏とする。

(ウ) 管弦打楽器

○スケールと、任意の楽曲1曲を演奏すること。

○楽器は、次に指示したものより、1つ選択すること。

① 管楽器

フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォーン、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、リコーダー

② 弦楽器

ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス

③ 打楽器

マリンバ

注1:実技検査に係る動画提出申請書に、楽器名、スケールの調、作曲者名、曲名(作品番号を含む)を明記する。

2:スケールは選曲した楽曲と同じ調とし、2オクターブとする。

また短調の場合は和声的短音階と旋律的短音階とする。

3:暗譜の必要はなし。

4:無伴奏とする。

B 筆記試験

○音楽史, 音楽理論や音楽科教育に関する論述を含む筆記試験

注1:音楽理論については, 基礎的な楽典, 用語, 音楽史などの内容を課す。
テーマに応じて音楽科教育に関する300字~400字程度の論述を課す。

C 面接(口頭試問を含む)

(ア)個人面接

(イ)グループディスカッション

令和8年度 一般選抜(前期日程) 実技検査(「A 実技検査 (2)選択実技」)実技動画の撮影及び提出について

1. 「A 実技検査 (2)選択実技」の実技動画撮影における留意事項

- ① 「A 実技検査 (2)選択実技」の録画データを、DVD-R、SD カード、USB フラッシュドライブ(以下「USB メモリ」)のいずれかのメディアに保存してください。
- ② 動画ファイル形式は、MPEG4(.mp4)、または MOV(.mov)です。指定の動画ファイル形式以外の提出は受け付けません。
- ③ DVD-R に保存する場合は、ファイナライズ処理をするなどして、必ずマスター形式(書き込み不可)にしてください。(Windows, または Mac でデータ確認ならびに再生できることを確認してください。)
- ④ オリジナルデータは、各自で保管してください。
- ⑤ 動画の画質を保つため、画面解像度(ピクセル)は 720p、フレームレート(fps)は 30fps の HD 画質で録画してください。
- ⑥ 録画する映像は全身が映るように撮影してください。(「3.」の撮影例を参照のこと)
- ⑦ 演奏前に、氏名と生年月日、及び次の内容をカメラに向かって話してください。
(ア)ピアノ:スケールの調, 作曲者名, 曲名(作品番号)
(イ)声楽:作曲者名(歌曲の場合は作詞者名を含む), 曲名
(ウ)管弦打楽器:スケールの調, 作曲者名, 曲名(作品番号)

例『○○○○○(氏名)です。生年月日は○○年○○月○○日です。選択実技として、□□□調のスケールと、◇◇◇◇作曲(◆◆◆◆作詞)の《◎◎◎◎(曲名)》●●番(作品番号)を演奏します。』
- ⑧ 「A 実技検査 (2)選択実技」の、(ア)ピアノと(ウ)管弦打楽器は、スケールを先に演奏した後、続けて楽曲を演奏してください。
- ⑨ 「A 実技検査 (2)選択実技」の動画は、録画開始から終了までの内容を一切編集しないでください。
- ⑩ 提出する動画は、映像と音声がいずれもしっかり記録されていることを自身で必ず確認してください。演奏を妨げる大きなノイズ(サイレン、選挙カー、電車の音、道路の音、部屋の中のノイズ、チャイム、家庭の生活音等)はなるべく入らないよう配慮をお願いします。
- ⑪ 服装は自由です。
- ⑫ 収録日は、提出日の2ヶ月以内のものとしします。

2. 「A 実技検査 (2)選択実技」の使用楽器について

【(ア)ピアノの場合】

・演奏はピアノを使用してください。アップライトピアノまたはグランドピアノのどちらを用いてもかまいません。電子楽器は不可です。

【(イ)声楽及び(ウ)管弦打楽器の場合】

・演奏は無伴奏で行ってください。

3. 「A 実技検査 (2) 選択実技」の撮影例

①(ア)ピアノの場合

[右手が手前になる場合の撮影例]



[左手が手前になる場合の撮影例]



- ・演奏者の右手または左手が手前になるよう、全身が映るように撮影してください(顔、手、腕、ペダルが映る角度で撮影してください)。
- ②(イ)声楽及び(ウ)管弦打楽器の場合
 - ・全身が映るように撮影してください。
 - ・(ウ)管弦打楽器の場合、譜面台で顔、手、腕が隠れないように撮影してください。

4. 実技動画の提出方法

- ① 提出メディアは必ず収納ケース、または緩衝材等で包み、衝撃から守るようにしてください。送付された記録メディアの破損については、一切の責任を負いかねます。
- ② 「実技動画提出に関する誓約書」及び「実技検査に係る動画提出申請書」に必要事項を記入の上、動画を収録したメディアと共に、**出願書類とは別に、2月12日(木)までに郵送してください。**

【提出期限】2月12日(木)17:00 必着(消印有効ではありません。)

【提出物】

- ① 「A 実技検査 (2) 選択実技」の演奏動画が収録されているメディア(氏名・生年月日が明記されているもの)
- ② 必要事項の記載及び署名(志願者本人による自署)がされている「実技動画提出に関する誓約書」
- ③ 必要事項が記載されている「実技検査に係る動画提出申請書」
- ④ 「A 実技検査 (2) 選択実技」の楽譜
(イ)声楽, (ウ)管弦打楽器

- ※1 上記①～④の提出物は、市販の封筒(※2)に入れ、「書留郵便」で郵送してください。提出期限を過ぎて到着した場合には受理しませんので、ご注意ください。
本学ホームページから宛名ラベルを印刷し、貼り付けてご使用ください。(63 ページ参照)
- ※2 封筒は、市販の角形2号封筒(240mm×332mm で A4 サイズの書類を折らずに入れることができる封筒)を準備してください。収録メディアを封入する際には、郵送過程で破損しないよう、ケースを緩衝材に包むなど、十分に気を付けてください。送付されたメディアの破損については、一切の責任を負いかねます。
- ※3 実技動画に関連する提出物①～④の受付は、原則として郵送に限ります。ただし、高等学校等が取りまとめて提出する場合及び提出期限までに到着しないおそれがある場合は、持参による提出を認めます。
- ※4 持参の場合の受付時間 教育学部学務係 9:00～17:00(土・日・祝日を除く)
- ※5 提出されたメディアは返却いたしませんので、ご注意ください。
- ※6 提出された動画資料は、本学実技検査にのみ使用し、その他には一切使用いたしません。

お問い合わせ先:教育学部学務係(電話 098-895-9030) 9:00～17:00(土・日・祝日を除く)

(2) 学校教育教員養成課程 小学校教育コース・中学校教育コース 教科教育専攻
美術教育専修(前期日程)

A 実技検査	発想力及び造形力を評価します。	【解答時間 4時間】
B 筆記試験	鑑賞力や知識, 造形教育への関心度及び発想力を評価します。	【解答時間 2時間】
C 面接	受験の動機, 学習意欲, 表現力及び適性を評価します。	

※実技検査に必要な用具・材料は大学側で準備します。

(3) 学校教育教員養成課程 小学校教育コース・中学校教育コース 教科教育専攻
保健体育専修(前期日程)

A 実技検査(「新体カテスト」及び「マット運動」を実施)

(ア)新体カテスト

- ①上体起こし ②反復横跳び ③20mシャトルラン ④50m走 ⑤ハンドボール投げ

(イ)マット運動

- ①側方倒立回転 ②開脚後転 ③後転 ④水平バランス ⑤ロンダート

注1: 上記の新体カテスト5項目とマット運動を体育館で全員が受験すること。

2: マット運動は, 上記の技を一連の流れで演技すること。

3: 実技検査の際には, 実技の服装及び体育館用運動靴を準備すること。

4: 受験番号を記入したゼッケン(15 cm×25 cm)を各自で準備し, 胸部につけること。

5: 更衣室あり。

6: マット運動の検査時に, 評価資料収集のため演技の動画撮影を行います。

撮影した動画データは, 検査の目的以外には使用いたしません。

B 面接

学校教員としての資質や適性, 運動・スポーツの専門家となるための資質や適性, 専門種目についての理解と競技実績・成績(所定の「競技歴調査書」に記載)などを総合的に評価します。

8. 個別学力検査等の試験日時及び試験場

(1) 前期日程

① 試験日時

- 志願者は試験開始時刻の30分前までに当該学部の試験場前(②を確認)に到着してください。
- 面接(実技含む)については指定の集合時刻までに当該学部の試験場前(②を確認)に到着してください。
- 試験開始時刻(面接は、集合時刻)から30分を超えて遅刻した者は、受験することができません。
※筆記試験の後に面接がある場合、試験監督者等の指示に従ってください。
※受験者全員が集合次第、面接を開始する場合があります。

学部	学科・課程等		2月25日(水)		2月26日(木)		
			科目等	時刻	科目等	時刻	
人文社会学部	国際法政学科		英語	9:30~11:10	—	—	
	人間社会学科		小論文	13:00~15:30	—	—	
	琉球アジア文化学科		小論文 面接	9:30~11:30 13:00~18:00	面接 予備日	9:00~18:00 受験者数によっては、2月26日 (木)にも面接を実施する場 合があります。	
国際地域創造学部	国際地域創造学科	昼間主コース	国際的思考系	英語	9:30~11:10	—	—
			論理的思考系	小論文	13:00~15:00	—	—
			数学的思考系	数学(乙)	13:00~14:00	—	—
	国際地域創造学科	夜間主コース	国際的思考系	英語	9:30~11:10	—	—
			論理的思考系	小論文	13:00~15:00	—	—

学部	学科・課程等		2月25日(水)		2月26日(木)		
			科目等	時刻	科目等	時刻	
教育学部	小学校教育コース	学校教育専攻	小論文	9:30~12:00	面接 (注1)	9:30~18:00	
		小学校教育コース・中学校教育コース	教科教育専攻	国語教育専修	国語面接	9:30~11:10 13:00~18:00 (集合時刻は12:30)	面接 予備日
	社会科教育専修			小論文面接	9:30~11:30 13:00~18:00 (集合時刻は12:30)	—	—
	数学教育専修			数学(甲)面接	13:00~15:00 15:30~18:00 (集合時刻は15:00)	—	—
	理科教育専修			面接 理科	9:30~15:00 (集合時刻は9:00) 15:50~17:30	面接 予備日	9:30~18:00 (集合時刻は9:00) 受験者数によっては、2月26日(木)にも面接を実施する場合があります。
	音楽教育専修			「B 筆記試験」 「A 実技検査(1)ピアノによる弾き歌い」及び「C 面接」	9:30~10:50 (集合時刻は9:00) 11:20~18:00 (集合時刻は10:50)	「A 実技検査(1)ピアノによる弾き歌い」及び「C 面接」 予備日	9:30~18:00 (集合時刻は9:00) 受験者数によっては、2月26日(木)にも「A 実技検査(1)ピアノによる弾き歌い」及び「C 面接」を実施する場合があります。
	美術教育専修			実技検査	13:00~17:00 (集合時刻は12:30)	筆記試験 面接	13:00~15:00 15:30~18:00 (集合時刻は15:15)
	保健体育専修			実技検査	9:30~17:00 (集合時刻は9:00)	面接	9:30~18:00 (集合時刻は9:00)
	技術教育専修			数学(乙)面接	13:00~14:00 14:30~18:00 (集合時刻は14:00)	—	—
	生活科学教育専修			小論文 口頭試問を含む面接	9:30~11:00 13:00~18:00 (集合時刻は12:30)	口頭試問を含む面接 予備日	9:30~18:00 (集合時刻は9:00) 受験者数によっては、2月26日(木)にも面接を実施する場合があります。
	英語教育専修	英語面接 (注2)	9:30~11:10 13:00~18:00 (集合時刻は12:30)	—	—		
特別支援コース	特別支援教育専攻	特別支援教育専修	面接	13:00~18:00 (集合時刻は12:30)	—		

(注1): 小学校教育コース(学校教育専攻)の「面接の集合時刻」は2月12日(木)までに教育学部のホームページ(<https://www.edu.u-ryukyu.ac.jp>)に掲載します。教育学部のホームページで集合時刻の情報が確認できなかった場合は、教育学部学務係(098-895-9030)に連絡してください。

(注2): 小学校教育コース・中学校教育コース(英語教育専修)の面接は、一部英語で行います。

学部	学科・課程等	2月25日(水)		2月26日(木)		
		科目等	時刻	科目等	時刻	
理学部	数 理 科 学 科	数 学 (甲)	13:00~15:00	—	—	
	物 質 地 球 科 学 科 (物理系・地球環境系)		15:50~17:30			
	海 洋 自 然 科 学 科 (化 学 系)	理 科	15:50~17:30			
医学部	医 学 科	英 語	9:30~11:10	面 接	9:00~18:00 (集合時刻は8:30)	
		数 学 (甲)	13:00~15:00			
		理 科	15:50~17:30			
	保 健 学 科	数 学 (甲)	13:00~15:00	面 接	9:00~18:00 (集合時刻は8:30)	
		理 科	15:50~17:30			
		工 学 科	数 学 (甲)	13:00~15:00	—	—
工学部		理 科	15:50~17:30			
		農 学 部	数 学 (乙)	13:00~14:00	—	—
				15:50~17:30		
亜 熱 帯 地 域 農 学 科 亜 熱 帯 農 林 環 境 科 学 科 地 域 農 業 工 学 科 亜 熱 帯 生 物 資 源 科 学 科 (健康栄養科学コースを含む)	理 科					

② 試験場「試験場配置図」(下記 URL)

(<https://www.u-ryukyu.ac.jp/wp-content/uploads/2025/12/R8ippan-haichizu.pdf>)を参照

試験当日はバスなどの交通機関の混雑が予想されますので、早めに試験場に来場してください。

学部	試験場
人文社会学部	文系講義棟
国際地域創造学部	共通教育棟1号館・2号館
教育学部	教育学部本館棟, 教育実践棟, 音楽棟(音楽教育専修), 技術棟(技術教育専修), 地域国際学習センター ※教育学部本館棟 玄関前集合(保健体育専修以外) 本学 第一体育館(保健体育専修) ※保健体育専修は第一体育館玄関前
理学部	理学部棟(理系複合棟を含む)
医学部	西普天間キャンパス教育棟
工学部	工学部棟(1号館~3号館)
農学部	農学部棟

③ 試験場下見 令和8年2月24日(火)15:00~17:15まで

各試験場の建物入口において、受験者に対する連絡、注意事項及び試験室配置図(実技検査、面接の集合場所を含む)を掲示します。試験室内への立入はできません。

(2)後期日程

① 試験日時

- 志願者は試験開始時刻の30分前までに当該学部の試験場前(②を確認)に到着してください。
- 面接については指定の集合時刻までに当該学部の試験場前(②を確認)に到着してください。
- 試験開始時刻(面接は、集合時刻)から30分を超えて遅刻した者は、受験することができません。
 ※筆記試験の後に面接がある場合、試験監督者等の指示に従ってください。
 ※受験者全員が集合次第、面接を開始する場合があります。

学部	学科・課程等		3月12日(木)	
			科目等	時刻
人文社会学部	国際法政学科		小論文	10:00~12:00
	人間社会学科		面接	9:10~17:00 (集合時刻は9:00)
	琉球アジア文化学科		口頭試問	9:45~18:00 (集合時刻は9:00)
国際地域創造学部	国際地域創造学科	昼間主コース (国際的思考系)	小論文 (英語資料読解)	10:00~12:00
		(論理的思考系)	小論文	10:00~12:00
	夜間主コース	(国際的思考系)	小論文 (英語資料読解)	10:00~12:00
		(論理的思考系)	小論文	10:00~12:00
理学部	数理学科		数学	10:00~12:00
	物質地球科学科(地球環境系)		小論文	10:00~12:00
	海洋自然科学科(生物系)		小論文	10:00~12:00
医学部	医学科		小論文 面接	10:00~12:00 13:00~18:00 (面接の集合時刻は12:30)
	保健学科		小論文 面接	10:00~12:00 13:00~18:00 (面接の集合時刻は12:30)
農学部	亜熱帯地域農学科 亜熱帯農林環境科学科 地域農業工学科 亜熱帯生物資源科学科 (健康栄養科学コースを除く)		口頭試問を含む 面接	9:15~17:00 (集合時刻は8:30)

※教育学部、農学部亜熱帯生物資源科学科健康栄養科学コースは後期日程を実施しません。

※理学部(物質地球科学科物理系、海洋自然科学科化学系)、工学部工学科では後期日程で個別学力検査等は課さないため、本学へ来場の必要はありません。

② 試験場「試験場配置図」(下記 URL)

(<https://www.u-ryukyu.ac.jp/wp-content/uploads/2025/12/R8ippan-haichizu.pdf>)を参照
試験当日はバスなどの交通機関の混雑が予想されますので、早めに試験場に来場してください。

学 部	試 験 場
人 文 社 会 学 部	文系講義棟
国 際 地 域 創 造 学 部	共通教育棟1号館・2号館
理 学 部	理学部棟(理系複合棟を含む)
医 学 部	西普天間キャンパス教育棟
農 学 部	農学部棟

③ 試験場下見 令和8年3月11日(水)15:00~17:15 まで

各試験場の建物入口において、受験者に対する連絡、注意事項及び試験室配置図(面接の集合場所を含む)を掲示します。試験室内への立入はできません。

9. 出願手続

(1) 出願手順

① 出願登録のためのEメールアドレスの準備

Eメールアドレスは、スマートフォン・携帯電話やフリーメールも利用可能ですが、本学からのメール(no-reply@52school.com)を確実に受信できるよう設定を確認してください。

② インターネット出願サイトへの登録

本学ホームページ[入試情報]より、インターネット出願サイトにアクセスし、出願情報の登録を行います。

※自宅にパソコンやスマートフォン等インターネット環境がない場合は、自宅以外(学校等)のパソコン等(インターネット環境)を利用していただいてもかまいません。

③ 入学検定料の支払い(「12. 入学検定料の支払い」参照)

④ 出願書類等の提出(出願書類については「10. 出願書類等」参照)

インターネット出願

インターネット出願サイトで登録後、入学検定料を支払い、出願書類等を本学へ郵送・受理することで出願完了となりますので、ご注意ください。

出願書類を郵送する際は、郵便の事情等による郵便物の遅配が予想されますので、十分な時間的余裕をもって発送してください(消印有効ではありません)。



《インターネット出願サイト》 <https://www.guide.52school.com/guidance/net-u-ryukyu/>

※登録期間以外は、登録できません。

操作に関するお問い合わせ：志願受付操作サポート窓口

0120-752-257(受付時間:9:00~20:00)(土日祝日利用可能)

(2) 受付期間

インターネット出願 登録期間	令和8年1月23日(金)10:00~2月4日(水)17:00 まで インターネット出願登録だけでは出願手続きは完了しません。 入学願書受付期間内に出願書類等を提出(郵送)することが必要です。
入学願書受付期間 (出願書類提出期間)	令和8年1月26日(月)~2月4日(水) 最終日 17:00 必着(消印有効ではありません) 1月26日(月)よりも早く本学に到着しても問題ありません。
入学検定料支払期間	令和8年1月23日(金)10:00~2月4日(水)17:00 まで

(3) 大学入学共通テスト申込番号の登録について(Web方式)

令和8年度より共通テストの出願手続きが電子化することに伴い、共通テストを課す選抜については共通テストの「申込番号」を本学インターネット出願サイトに入力し、情報を連携させる必要があります。

本学はWeb方式を使用しているため、インターネット出願サイトで正しい申込番号を入力・登録することで作業が完了します。成績請求チケットの印刷・本学への送付は必要ありません。

本学のインターネット出願サイトと大学入学共通テスト出願サイトは異なるシステムのため、それぞれのサイトのID・パスワード等を必ず保管してください。

(4) 受験票について

出願書類を受付後、令和8年2月12日(木)以降、インターネット出願サイトからダウンロードが可能となります。**受験票は各自で印刷(A4サイズ)し、試験当日に必ず持参**してください。

10. 出願書類等

(1) 高等学校等から取り寄せる書類

出願書類等	事 項
1. 調査書	<p>1. 高等学校, 中等教育学校又は特別支援学校の高等部を卒業した者又は令和8年3月31日までに卒業見込みの者は, 出身高等学校等の長が文部科学省の定めた様式により作成したもので, 出身校において厳封したもの。なお, 経年により調査書が得られない場合には, 成績を証明できる書類をもって調査書に代えることができます。</p> <p>また, 高等学校卒業後の年数が長く調査書及び成績を証明できる書類を提出できない場合には, 高等学校等から「卒業証明書」と「経年で成績証明書を出不せない旨の証明書」を発行してもらい提出してください。</p> <p>2. 高等専門学校第3学年修了者又は文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は令和8年3月31日までに卒業見込みの者は, 出身学校において文部科学省の定めた調査書に準じて作成したものををもって調査書に代えることができます。</p> <p>3. 高等学校卒業程度認定試験合格者(大学入学資格検定合格者を含む)は, 当該試験等の合格成績証明書(原本)をもって調査書に代えます。ただし, 高等学校等において科目を修得したことにより受験科目を免除される場合は, その免除された科目の高等学校等の調査書又は成績証明書を添えてください。</p> <p>4. 「琉球大学入学資格認定書」の交付を受けた者は, 調査書を提出してください。ただし, 調査書が提出できない場合には, 事前に学生部入試課へ相談してください。</p> <p>5. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの, 国際バカロレア資格取得者, アビトゥア資格取得者, バカロレア資格(フランス共和国)取得者, ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格取得者, インターナショナルAレベル資格取得者, ヨーロピアン・バカロレア資格取得者, 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者及び修了見込みの者並びに高等学校卒業程度認定試験合格者(従前の大学入学資格検定合格者を含む。)については, 当該試験等の成績証明書をもって調査書に代えることができます。</p> <p>※前期日程・後期日程の両方に出願する場合, 調査書はそれぞれで必要となりますので, 2通準備してください。</p> <p>※なお, 被災等の事情により調査書を提出できない者は卒業証明書又は卒業見込み証明書及び成績証明書を提出してください。</p>

調査書について

- (1) 文部科学省所定の様式に従い出身高等学校等の長が作成した調査書により, 入学志願者の高等学校在学中の学習成績, 特別活動等について審査します。
- (2) 高等学校等の長が調査書を作成する際には, 次の事項を記入してください。
 - ① 「総合的な探究の時間の内容・評価」の欄については, 「総合的な探究の時間」を履修していない場合には当該欄に斜線を引いてください。
 - ② 教育学部の入学志願者のうち, 当該志望課程(専攻・専修)に対する能力・適性等について特に出身高等学校等の長が推薦できる者については, 「備考」欄にその旨を記入してください。
 - ③ 新型コロナウイルス感染症対策の一環として, 高等学校で臨時休業等が実施され, 各種のスポーツ・文化関係の行事, 大会及び資格・検定試験等が中止, 延期又は規模縮小等されている場合は, 努力のプロセス等を記載しても構いません。

※調査書の公印に印影印刷を使用している学校はその旨記載願います。

(2)インターネット出願サイトから印刷する書類

出願書類等	事 項
2. 出願確認票 (A4サイズ)	インターネット出願登録後, 同サイト内の申し込み確認ページより印刷してください。 ※印字されている内容に誤りがないか, 確認してください。修正が必要な場合は, 該当部分に二重線を引き, 赤のボールペン(消せるボールペンは不可)で追記してください。 ただし, 志願内容に関する変更はできません。
3. 宛名ラベル (A4サイズ)	インターネット出願登録後, 同サイト内の申し込み確認ページより印刷したものを郵送用の封筒に貼り付けてください。 ※1 印字されている内容に誤りがないか, 確認してください。 また, 提出書類等について確認の上, チェックしてください。 ※2 封筒は, 市販の角形2号封筒(240mm×332mmでA4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒)を準備してください。

(3)本学様式指定の書類

様式は令和8年度一般選抜【提出書類の様式】(<https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/ippan/>)から印刷してください。

出願書類等	事 項	
4. 実技検査に係る 動画提出申請書	【教育学部 学校教育教員養成課程小学校教育コース・中学校教育コース 教科教育専攻 音楽教育専修のみ】 パソコンにより作成もしくは志願者本人の直筆で, 黒のボールペン(消せるボールペンは不可)により作成してください。 (実技動画と一緒に提出 2月12日(木)17:00必着)	
5. 実技動画提出に 関する誓約書	【教育学部 学校教育教員養成課程小学校教育コース・中学校教育コース 教科教育専攻 音楽教育専修のみ】 自署欄には必ず志願者本人の直筆で, その他はパソコンにより作成もしくは志願者本人の直筆で, 黒のボールペン(消せるボールペンは不可)により作成してください。 (実技動画と一緒に提出 2月12日(木)17:00必着)	
6. 競技歴調査書	【教育学部 学校教育教員養成課程小学校教育コース・中学校教育コース 教科教育専攻 保健体育専修のみ】 出身高等学校等の長が作成し, 提出してください。	
出願書類等	事 項	
7. 志願理由書 【該当学部のみ】	教育学部(小学校教育コース学校教育専攻)	パソコンにより作成もしくは志願者本人の直筆で, 黒のボールペン(消せるボールペンは不可)により作成してください。
	医学部(医学科, 保健学科)	志願者本人の直筆で, 黒のボールペン(消せるボールペンは不可)により作成してください。 「学歴」欄, 「職歴」欄及び「賞罰等」欄も記入して提出してください。

※出願書類の印刷について

出願書類の印刷はA4サイズで行い, モノクロ, カラーどちらでもかまいません。また, 印刷用紙は普通紙でかまいません。なお, **出願書類が2ページ以上ある場合は, 両面印刷で印刷してください。やむを得ず片面印刷で印刷する場合は, クリップで留めてください。ホチキス止めはしないでください。**

(4)提出方法・提出先

「10. 出願書類等」は、インターネット出願サイトから印刷した宛名ラベルを貼った市販の封筒(角形2号封筒(240mm×332mmでA4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒))に入れ、「書留郵便」で郵送してください。

1月26日(月)よりも早く本学に到着しても問題ありません。ただし、本学担当者による書類の確認は1月26日(月)から行います。

入学願書の提出:原則郵送(書留郵便)でお願いします。

提出先:琉球大学 学生部入試課

住所 〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 全保連ステーション(大学会館)1階

電話 098-895-8141, 8142

(5)出願に関する注意事項

- ① 各学部・学科等が定める大学入学共通テストの教科・科目を受験していなければ、本学への出願資格がありませんので注意してください。各学部・学科等が定める教科・科目は、「6. 実施教科・科目等」及び令和8年度一般選抜【大学入学共通テスト受験科目チェック票】(<https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/ippan/>)でご確認ください。
- ② 教育学部学校教育教員養成課程小学校教育コース・中学校教育コース教科教育専攻への出願を希望する者は、インターネット出願登録時の志望学部・学科等を選択する際に志望するコースを第2志望まで選択してください。(詳細は「5. 募集人員」の留意事項(3)参照)
- ③ 工学部工学科は、合格者を各コースに配属します。出願を希望する者は、インターネット出願登録時の志望学部・学科等を選択する際に志望するコースを第7志望まで選択してください。(詳細は「13. プログラム・コース等への配属」(4)参照)
- ④ 出願書類に記入もれやページの欠落、その他不備がある場合は受け付けません。
- ⑤ 出願書類受付後は、いかなる事情があっても書類の返却及び差替え並びに入力事項の変更は認めません。(ただし、住所・連絡先の変更があった場合は速やかに入試課までご連絡ください。)
- ⑥ 出願書類に虚偽の記載及び不正の事実が認められた場合は、入学許可後であっても入学の許可を取り消すことがあります。

11. 出願に関する取扱い

(1) 国公立大学を複数受験する場合の取扱い

① 他大学との併願及び本学内での併願

志願者は、分離・分割方式の「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つの合計2つの大学・学部に出願することができます。したがって、「前期－後期」の併願は認められますが、**同一大学内であっても「前期－前期」、「後期－後期」の併願は認められません**ので注意してください。（※一部の公立大学で募集している中期日程へ出願することはできません。）

なお、本学では同一学部、異なる学部を問わず、前期日程と後期日程に併願することができます。

② 学校推薦型選抜について

- 学校推薦型選抜に出願した者で、不合格になった場合に備えて、一般選抜の受験を希望する者は、一般選抜の出願期間内に改めて別途出願しなければなりません。
- 本学又は他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除きます。以下同じ）の学校推薦型選抜合格者は、当該大学・学部の定める入学辞退手続により入学の辞退を許可された場合を除いて、他に出願済みの国公立大学・学部を受験しても合格者とはなりません。

③ 総合型選抜について

- 総合型選抜に出願した者で、不合格になった場合に備えて、一般選抜の受験を希望する者は、一般選抜の出願期間内に改めて別途出願しなければなりません。
- 本学又は他の国公立大学・学部の総合型選抜合格者は、当該大学・学部の定める手続により入学辞退届を提出した場合を除いて、他に出願済みの国公立大学・学部を受験しても合格者とはなりません。

④ 前期日程に合格した場合

本学又は他の国公立大学の前期日程に合格し、入学手続を行った者は、他に出願済みの国公立大学・学部の後期日程を受験しても合格者とはなりません。

※公立大学協会ホームページ(<https://www.kodaikyo.org/?cat=26>)参照

(2) 理学部第2志望の取扱い(数理学科、物質地球科学科、海洋自然科学科化学系)

1) 物質地球科学科物理系を第2志望とする出願について

次の①に該当する志願者に限り物質地球科学科物理系を第2志望として出願することができます。

- ① 数理学科及び物質地球科学科地球環境系(以下「第1志望学科等」)の前期日程志願者で、物質地球科学科物理系(以下「物理系」)が課す大学入学共通テストの教科・科目を受験し、物理系が課す個別学力検査の教科・科目を選択する者は、物理系への第2志望を認めます。

ただし、試験当日、物理系が課す個別学力検査の教科・科目を受験しなかった者は、第2志望を取り消したものとみなします。(16 ページ「大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目等及び配点」参照)

- ② 物理系を第2志望とする者が第1志望学科等の合格者となった場合は、第2志望である物理系の合否判定の対象者とはしません。
- ③ 物理系の合否判定においては、物理系の志願者(物理系のみを志望している者)及び物理系を第2志望とする者(第1志望学科等の合格者を除く)を対象者とし、総合得点(物理系の配点に基づく得点)の上位から順次合格者とします。ただし、物理系を第2志望とする者の合格者数は3名を上限とします。
- ④ 上記③において、物理系を第2志望とする者が合格者となった場合は、その者を第1志望学科等の追加合格候補者としません。

2)物質地球科学科地球環境系を第2志望とする出願について

次の①に該当する志願者に限り物質地球科学科地球環境系を第2志望として出願することができます。

- ① 数理科学科, 物質地球科学科物理系及び海洋自然科学科化学系(以下「第1志望学科等」)の前期日程志願者で, 物質地球科学科地球環境系(以下「地球環境系」)が課す大学入学共通テストの教科・科目を受験し, 地球環境系が課す個別学力検査の教科・科目を選択する者は, 地球環境系への第2志望を認めます。

ただし, 試験当日, 地球環境系が課す個別学力検査の教科・科目を受験しなかった者は, 第2志望を取り消したものとみなします。(17 ページ「大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目等及び配点」参照)

- ② 地球環境系を第2志望とする者が第1志望学科等の合格者となった場合は, 第2志望である地球環境系の合否判定の対象者とはしません。
- ③ 地球環境系の合否判定においては, 地球環境系の志願者(地球環境系のみを志望している者)及び地球環境系を第2志望とする者(第1志望学科等の合格者を除く)を対象者とし, 総合得点(地球環境系の配点に基づく得点)の上位から順次合格者とします。ただし, 地球環境系を第2志望とする者の合格者数は3名を上限とします。
- ④ 上記③において, 地球環境系を第2志望とする者が合格者となった場合は, その者を第1志望学科等の追加合格候補者としません。

(3)医学部医学科の2段階選抜

- ① 医学部医学科(前期・後期日程)において, 入学志願者数が前期日程は募集人員の約5倍, 後期日程は募集人員の約10倍を超えた場合には, 大学入学共通テストの成績による第1段階選抜を行い, その合格者について個別学力検査等による第2段階選抜を行うことがあります。

実施の有無は, 令和8年2月12日(木)までに本学ホームページ(入試情報 <https://www.uryukyu.ac.jp/admissions/>)でお知らせします。

- ② 上記①により2段階選抜を実施した場合, 第1段階選抜の合格者は, 令和8年2月12日(木)以降にインターネット出願サイトから受験票が印刷できるようになります。

不合格者には, インターネット出願サイトで登録した志願者住所へ不合格通知書及び返還金払戻請求書を令和8年2月12日(木)までに本学から発送します。

なお, 2段階選抜を実施しなかった場合は, 志願者全員が令和8年2月12日(木)以降にインターネット出願サイトから受験票が印刷できるようになります。

- ③ 2段階選抜を実施した場合, 第1段階選抜の不合格者には, 入学検定料「17,000円」のうち「13,000円」を本学の定める方法により返還しますので, 該当する者は令和8年3月31日(火)までに, 所定の手続きを行ってください。(成績開示請求の希望登録をしていた場合は, その手数料 650 円も含めて返金します。)

(「12. 入学検定料の支払い(4)入学検定料の返還について」参照)

12. 入学検定料の支払い

(1) 入学検定料

昼間主コース 17,000円	夜間主コース 10,000円
----------------	----------------

- 入学検定料の他に、別途必要なインターネット出願サイトサービス利用料(900円)及び入学検定料支払に係る手数料は志願者負担となります。
- 災害等により被災された方については、入学検定料免除の特例措置を行っております。条件や手続きの詳細については、「◆災害等による入学検定料の特例措置について」を参照してください。

※入学試験成績開示を希望する場合は、開示手数料(650円)を併せて徴収します。

(2) 入学検定料支払期間

令和8年1月23日(金)10:00 から 2月4日(水)17:00まで

(3) 支払方法(インターネット出願サイトで選択できます)

コンビニエンスストア、Pay-easy での支払い(銀行 ATM, ゆうちょ銀行 ATM, ネットバンキング), クレジットカード(VISA, Master Card, JCB, AMERICAN EXPRESS, DINERS Club)のいずれかで入学検定料の支払いが可能です。

- 銀行窓口での支払いはできません。
- コンビニエンスストアに設置されている ATM での支払いはできません。
- コンビニエンスストアでの支払いは現金のみです。電子マネーやクレジットカードは利用できません。

(4) 入学検定料の返還について

支払済の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

ア. 入学検定料を支払ったものの、出願しなかった場合(出願書類を提出しないまま入学願書受付期間が終了、又は書類不備等により出願書類が受理されなかった場合)

イ. 誤って入学検定料を二重に支払った場合

ウ. 特例措置対象者が入学検定料を支払った場合

エ. 医学部医学科において、第1段階選抜試験を実施した場合、その不合格者に対しては「13,000円」を返還します。

オ. 入学願書受付後に大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合は、「13,000円」(夜間主の場合は7,800円)を返還します。

※ いずれの場合でも、インターネット出願サイトサービス利用料(900円)及び入学検定料支払いに係る手数料は返還しません。

※ 入学試験成績開示請求の希望登録をしていた場合は、開示手数料 650円も返還します。

◆上記「ア」から「オ」に該当する場合(返還手続き)

返還手続きは WEB 上での登録となります。以下の二次元コード、URL から申請を行ってください。

検定料払戻請求受付 URL:<https://forms.office.com/r/5WGkRXi4Qc>

<二次元コード>

申請期限:令和8年3月31日(火)

※返還には請求情報登録後、1ヶ月程度かかります。



お問い合わせ先

琉球大学財務部経理課 収入・支出係	〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 電話:098-895-8058 メール:krsyusi@acs.u-ryukyu.ac.jp
----------------------	--

(5) 災害等による入学検定料の特例措置について

本学では、令和8年度の全ての入学者選抜に関して、文部科学省より配慮依頼がある災害の被災者の経済的負担を軽減し受験機会を確保するため、特例措置を実施し、次に該当する入学志願者の入学検定料を免除します。

1) 措置内容

入学検定料の免除(昼間主コース 17,000円, 夜間主コース 10,000円)

2) 免除の対象者及び必要書類

対 象 者	必要書類(写し)
① 災害救助法が適用されている地域のうち文部科学省から配慮依頼がある災害で被災した志願者で、以下のいずれかに該当する者	ア又はイの書類
ア 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合	罹災(りさい)証明書
イ 主たる家計支持者が死亡、又は行方不明の場合	死亡又は行方不明を証明する書類
② 居住地が福島第一原子力発電所事故により、帰還困難区域、居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された者	被災証明書

●文部科学省から配慮依頼がある災害等

- ・東日本大震災関連情報:文部科学省 HP(https://www.mext.go.jp/a_menu/saigaijohou/)
- ・熊本県熊本地方を震源とする地震について:
文部科学省 HP(https://www.mext.go.jp/a_menu/kumamotojisin/index.htm)
- ・その他の災害:文部科学省 HP(https://www.mext.go.jp/a_menu/sonotajisin/index.htm)

3) 申請の方法 申請する場合は、「入学検定料」を納入しないでください。

インターネット出願システムでの出願登録前に、申請方法や事前に必要となる内容等についてご確認ください。

- ① 学生部入試課へ連絡のうえ、該当の可否及び必要書類等について確認してください。
- ② 令和8年度一般選抜【提出書類の様式】より所定の様式「検定料免除申請書」をダウンロードしてください。(<https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/ippan/>)
- ③ 「検定料免除申請書」をA4サイズで印刷の上必要事項を記入し、被災状況の理由を選択してください。
- ④ 学生部入試課へ、必要資料をFAXまたはメールで送付してください。
- ⑤ 「検定料免除申請書」に、必要書類を添えて、出願書類に同封のうえ下記へ提出してください。

4)入学検定料を誤って納入した場合

本特例措置に該当するにも関わらず、誤って納入した入学検定料の返還を希望する場合は、WEB 上での登録に加え、罹災証明書等(写し)を学生部入試課へ提出してください。申請内容確認後、入学検定料を返還します(払戻の理由は「災害等による特例措置」を選択してください)。

検定料払戻:請求受付 URL:<https://forms.office.com/r/5WGkRXi4Qc>

<二次元コード>

申請期限:令和8年3月31日(火)

※返還には請求情報登録後,1ヶ月程度かかります。



【返還手続きお問い合わせ先】

琉球大学財務部経理課 収入・支出係	〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 電話:098-895-8058 メール:krsyusi@acs.u-ryukyu.ac.jp
----------------------	--

【罹災証明書等(写し)提出先】

琉球大学学生部入試課	〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 電話:098-895-8141 FAX:098-895-8129 メール:nsnsdl@acs.u-ryukyu.ac.jp
------------	--

13. プログラム・コース等への配属

(1) 人文社会学部のプログラムの配属等について

人文社会学部は、1年次の間は合格した学科に配属されます。1年次後学期を終了した時点で、本人の希望と1年次の成績等に基づき、2年次前学期から下記の表のとおり各プログラムに配属されます。ただし、下記に示すプログラムの受入人数は目安であり、各プログラムへの配属数は最終的に変動する場合があります。

また、学生本人の成績やプログラムの受入人数等により、全学生の希望どおりの配属とならない可能性があります。全ての学生は、2年次前学期から各プログラムに配属されます。

国際法政学科	法学プログラム	40名
	政治・国際関係学プログラム	40名
人間社会学科	哲学プログラム	20名
	心理学プログラム	30名
	社会学プログラム	30名
琉球アジア文化学科	歴史・民俗学プログラム	14名
	言語学プログラム	13名
	文学プログラム	13名

※国際法政学科及び人間社会学科の学校推薦型選抜Ⅱで入学した学生は、2年次前学期から合格したプログラムに配属されます。

(2) 国際地域創造学部のプログラムの配属等について

国際地域創造学部は、昼間主コースと夜間主コースに分かれたうえで、学科一括で募集します。

また、一般選抜は選抜方式ごとに募集人員を設けますが、どの選抜方式で合格し、入学してもプログラムの配属には影響しません。

各プログラム(昼間主コース・夜間主コース)に記した人数は、受入人数の目安であり、各プログラムへの配属数は最終的に変動する場合があります。また、学生本人の成績やプログラムの受入人数等により、全学生の希望どおりの配属とならない可能性があります。

【昼間主コース】

学科単位で募集を行い、1年次は学科に配属します。

1年次後学期を終了した時点で、本人の希望と2個学期(1年次後学期まで)の成績に基づき次の5つのプログラムに配属を決定します。(全ての学生は、2年次前学期から各プログラムに配属されます。)

なお、配属までの学び方については、指導教員が「履修モデル」や「科目番号」等を活用しながら、配属を希望するプログラムに応じたカリキュラムの履修のアドバイスをを行います。

国際地域創造学科 (昼間主コース)	観光地域デザインプログラム	60名
	経営プログラム	60名
	経済学プログラム	65名
	国際言語文化プログラム	48名
	地域文化科学プログラム	32名

【夜間主コース】

学科単位で募集を行い、1年次は学科に配属します。

1年次後学期を終了した時点で、本人の希望と2個学期(1年次後学期まで)の成績に基づき次の3つのプログラムに配属を決定します。(全ての学生は、2年次前学期から各プログラムに配属されます。)

なお、配属までの学び方については、指導教員が「履修モデル」や「科目番号」等を活用しながら、配属を希望するプログラムに応じたカリキュラムの履修のアドバイスをを行います。

国際地域創造学科 (夜間主コース)	経営プログラム	20名
	経済学プログラム	30名
	国際言語文化プログラム	30名

(3)教育学部の専修の決定方法等について

学校教育教員養成課程 小学校教育コース 学校教育専攻の入学者は学校教育専攻に所属し、2年次前学期開始前に、本人の希望と入学後の成績等に基づき、教育実践学専修または子ども教育開発専修に配属します。

(4)工学部のコース配属について

工学部の一般選抜は、工学科全体で入学者選抜試験を実施します。出願を希望する者は、出願時に工学科7コースに対する志望順位を記入してください。

工学科全体で、共通テストと個別学力検査等の総合点に関して上位から順に合格者を決定します。

その上で、次の方法により志望に沿って合格者を各コースに配属します。総合点の上位者から、各コースの受入人員の目安を考慮して、その志望順位の上位から順に配属します。続いて、同様な手順を第2志望、第3志望の順に第7志望まで繰り返して合格者の上位志望順に配属します。志望順位を第7志望まで記入していない場合には、志望順位を記入していないコースに適宜配属されることがあります。

各コースの専門分野の詳細は工学部ホームページを参照して、7コースを選定する際の参考としてください。

配属コース名は合格通知書に同封して通知します。

各コースの受入人員の目安は前期日程30名程度、後期日程5名程度です。

コース配属の変更は、1年次の7コースの専門キャリア教育等を踏まえて、2年次前学期開始前に本人の希望、1年次の学力成果および実験や演習等の設備数を考慮して変更するシステムであり、必ずしも希望するコースにコース変更できるわけではありません。

なお、コース変更は希望する学生のみで、希望しない学生のコース変更はありません。

14. 障がい等のある入学志願者(受験時における合理的配慮等)

障がい等を有する者、疾病・負傷等により受験上の配慮を必要とする志願者は、あらかじめ本学障がい学生支援室に「障がい等のある入学志願者の受験時における合理的配慮申請書」を郵送にて提出してください。

申請された配慮事項について、本学において検討し、その結果を「受験時における合理的配慮の検討結果通書」により郵送にて通知します。検討結果通知書の受領後は、記載事項を確認のうえ、同封の書類をご返送ください。

また、上記手続きには2～3週間を要します。合理的配慮の内容によっては対応にさらなる時間を要する場合があります。

なお、相談の内容によっては、本学の試験までに対応できず、配慮を希望される措置が講じられない場合がありますので、可能な限り早めに相談してください。事前相談は随時受け付けております。

(1)申請期限 令和7年12月15日(月)(消印有効)

※申請期限後の書類については受理しませんので、ご注意ください。

※共通テストで受験上の配慮申請が認められた場合でも、本学の障がい学生支援室へ申請が必要です。

なお、期限後に本学を志望することになった場合及び不慮の事故等により、障がい等を有することとなった場合は、その時点で速やかに相談してください。

(2)申請方法

以下の書類を障がい学生支援室へ「簡易書留」又は「レターパックプラス」で郵送してください。

- ① 「障がい等のある入学志願者の受験時における合理的配慮申請書」(本学指定の様式)
- ② 「医師からの意見書」(本学指定の様式)
- ③ その他相談する際に必要な参考資料

上記①及び②の本学指定の様式は、本学障がい学生支援室ホームページ(<https://g-support.std.u-ryukyu.ac.jp/>)「支援を希望される皆さまへ」よりダウンロードできます。

※共通テストで受けた配慮が分かる資料(配慮決定通知文の写し等)があれば提出してください。

※必要に応じて、追加資料の提出を依頼することもあります。

※本学が必要と判断した場合は、本学において志願者、保護者又はその立場を代弁し得る出身学校担当者等との面談等を行います。

【問い合わせ先】 琉球大学障がい学生支援室	〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 全保連ステーション(大学会館)2階 電話:098-895-8750 FAX:098-895-8791 E-mail:g-support@acs.u-ryukyu.ac.jp
--------------------------	--

15. 受験に関する注意事項

1) 受験上の注意事項

- (1) 個別学力検査等の日程・試験場は、学部・学科等により異なるので、注意してください。
- (2) 試験場は、学部ごとに散在していますので、事前に下見をしておくことをお勧めします。
各試験場の試験室配置図(実技検査、面接集合場所を含む)及び注意事項は、「8. 個別学力検査等の試験日時及び試験場」欄を確認してください。
- (3) 試験当日は、試験開始時刻の30分前までに、面接(口頭試問、実技を含む)においては集合時刻までに各試験場へ到着してください。なお、試験室への入室は各試験場での指示に従ってください。
- (4) 試験室へ入室し、座席に着いたとき、琉球大学受験票の「受験番号」と机に貼ってある「受験番号」が同じであることを確認してください。
- (5) 試験開始時刻(面接(口頭試問、実技を含む)においては集合時刻)から30分を超えて遅刻した者は、受験することができません。
- (6) 試験室には、必ず **本学の受験票及び共通テストの受験票を携帯し**、監督者の指示に従い所定の場所に置いてください。万一忘れた場合は、当該試験場に設置している試験場本部に申し出てください。
- (7) ア 本学の受験票及び共通テストの受験票のほかに試験時間中、試験室の机の上に置けるものは、次のとおりです。

- ・ 黒鉛筆(和歌・格言等が印刷されているものは不可。), 鉛筆キャップ
- ・ シャープペンシル(黒い芯に限る。)
- ・ プラスチック製の消しゴム
- ・ 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。)
- ・ 時計(辞書, 電卓, 端末等の機能があるものや, それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。)
- ・ 眼鏡, ハンカチ, 目薬, ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけ取り出したもの。)

これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。

なお、座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋(多汗症用を含む。)の使用を希望する場合は、試験開始前に監督者に申し出て許可を得てから使用してください。

イ 試験時間中に、次のものを使用してはいけません。

- ・ 定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む。), コンパス, 電卓, そろばん, グラフ用紙等の補助具
- ・ 携帯電話, スマートフォン, ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等。), タブレット端末, 電子辞書, IC レコーダー, イヤホン, 音楽プレーヤー等の電子機器類

これらの補助具や電子機器類をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っているとな不正行為となることがあります。

なお、イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となります。

※試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、受験時における合理的配慮申請が必要です。(45 ページ参照)

ウ 試験時間中に使用してはいけない電子機器類は、受験する教科・科目の試験室への受験者入室終了時刻までに、必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験開始前に、監督者の指示で電源が切られているか等の確認を行います。

エ 耳栓は、監督者の指示が聞こえない場合がありますので、使用できません。

※試験時間中、病気・負傷や障がい等により机の上に置けるもの以外のものを使用したい場合は、受験時における合理的配慮申請が必要です。(45 ページ参照)

- (8) 問題冊子は、試験開始の合図があるまで絶対に開かないでください。
- (9) 解答用紙には、受験番号を正確に記入してください。受験番号の記入もれ又は誤記がある場合は、無効とすることがあります。
- (10) 試験時間中は、試験室からの退室は認めません。ただし、体調不良又は質問等がある場合は、挙手をして監督者の指示に従ってください。
- (11) 解答用紙を試験室外に持ち出した場合には、無効となります。
- (12) 解答用紙は、解答の如何にかかわらず必ず提出してください。「数学」以外の問題冊子は持ち帰ってください。
- (13) 試験当日は、各試験場内への自動車、オートバイ等の乗り入れを原則禁止します。
- (14) 悪天候等による交通機関の遅延・欠航・運休が予想される場合は、十分な時間的余裕をもって試験会場に到着するようにしてください。
- (15) 学校保健安全法施行規則第 18 条に定める感染症(インフルエンザ・ノロウイルス・新型コロナウイルス等)に罹患し、試験当日までに治癒していないか出席停止期間等が終了していない受験者は、他の受験者への感染のおそれがあるため、受験できませんのでご注意ください。ただし、病状により学校医その他の医師が感染のおそれがないと認めたときはこの限りではありません。
なお、上記により受験できなかった場合の追試験等の措置および検定料の返還は行いません。
- (16) マスクの着用は、原則として個人の判断に委ねることとします。ただし、咳などの症状のある方にはマスクの着用をお願いすることがあります。

※本人確認等のため、試験開始後でも試験監督者が声をかけることがあります。

※実施方法等に変更が生じた際には、本学ホームページにて速やかにお知らせします。

2)不正行為

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、既に受験した個別学力検査等の成績も無効になります。

なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

- ① 出願確認票, 受験票, 解答用紙へ故意に虚偽の記入(インターネット出願登録時に本人以外の写真を登録することや解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入する等)をすること。
- ② インターネット出願サイト(共通テスト出願サイト含む)から取得した受験票等の内容を改ざんすること。
- ③ カンニング(試験の教科・科目等に関するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること, 教科書, 参考書, 辞書等の書籍類の内容を見ること, 他の受験者の答案等を見ること, 他の人から答えを教わることなど)をすること。
- ④ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ⑤ 配付された問題冊子を, その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ⑥ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ⑦ 「解答はじめ。」の指示の前に, 問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ⑧ 試験時間中(面接(口頭試問, 実技を含む)時間及び面接(口頭試問, 実技を含む)待機時間を含む。)に, 携帯電話やスマートフォン, ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等。), タブレット端末, 電子辞書, IC レコーダー, イヤホン, 音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。(緊急の連絡が必要な場合は, 試験監督者等に申し出ること。)
- ※ イヤホンについては, 耳に装着していれば使用しているものとします。(試験時間中, 病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は, 受験時における合理的配慮申請が必要です。)
- ⑨ 試験時間中に, 使用を認められていない定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む), コンパス, 電卓, そろばん, グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ⑩ 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず, 鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

上記以外にも, 次のことをすると不正行為になることがあります。指示等に従わず, 不正行為と認定された場合の取扱いは, 上記と同様です。

- ① 試験時間中に使用を認められていない定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む。), コンパス, 電卓, そろばん, グラフ用紙等の補助具や携帯電話, スマートフォン, ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等。), タブレット端末, 電子辞書, ICレコーダー, イヤホン, 音楽プレーヤー等の電子機器類, 教科書, 参考書, 辞書等の書籍類をかばん等にしまわず, 身に付けていたり手に持っていること。
- ② 試験時間中に携帯電話や時計等の音(着信・アラーム・振動音など)を長時間鳴らすなど, 試験の進行に影響を与えること。
- ③ 試験に関することについて, 自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑤ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- ⑥ その他, 試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

16. 合格発表

前期日程・後期日程の合格者の発表は、本人あてに合格通知書と入学手続書類を郵送します。また、本学ホームページ(<https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/successfulapplicants/>)にも掲載します。不合格者への通知は行いません。なお、電話による合否の問い合わせには一切応じません。

前期日程(全学部)	令和8年3月 6日(金)15:00頃
後期日程 (教育学部を除く全学部)	令和8年3月20日(金)15:00頃

※いずれの日程も、大学キャンパス内での合格の掲示は行いません。

17. 追加合格

令和8年3月27日(金)の入学手続終了日において募集人員に欠員が生じた場合は、追加合格候補者に対して令和8年3月28日(土)以降に、インターネット出願時に登録された「連絡先」へ電話により照会することがあります。

入学の意志について、本人(保護者等の代理は認められません)に確認しますので、本人の所在を明らかにし、連絡が取れるようにしてください。

なお、追加合格の実施又は追加合格候補者への該当有無に関する問い合わせには一切応じません。

18. 入学手続

※詳細は、合格者に送付する「入学手続案内」でご確認ください。

(1) 入学手続期間等

① 前期日程

令和8年3月9日(月)～15日(日)9:00～17:00(必着)

※ただし、3月12日(木)は、一般選抜後期日程の試験日のため、大学構内には入構できません。

② 後期日程

令和8年3月23日(月)～27日(金)9:00～17:00(必着)

入学手続書類は、前期日程は令和8年3月15日(日)、後期日程は令和8年3月27日(金)のそれぞれ17:00までに必着するよう、書留郵便で提出してください。同日時までに入学手続を完了しなかった者は、入学の意志がなく入学を辞退したものとして取り扱います。

③ 原則として、書留郵便で郵送してください。なお、郵便の事情等による郵便物の遅配が予想されますので、十分な時間的余裕をもって早めに発送し、郵便局において入学手続期限までに必着することを確認してください。

(2)提出書類（下記「本学所定の用紙」は「入学手続案内」に添付します）

- ① 誓約書(本学所定の用紙)
- ② 保護者等連絡票(本学所定の用紙)
- ③ 高等学校卒業証明書(卒業証書(写し)も可とします)
(高等学校卒業程度認定試験合格者又は大学入学資格検定合格者は、当該合格証明書)
- ④ マイナンバーの記載のない「住民票の写し(記載事項の省略の無いもの)」(外国籍の者のみ)
- ⑤ 入学料納入証明書(本学所定の用紙)
- ⑥ 国立大学入学確認票(大学入学共通テスト出願サイトのマイページから出力すること)
- ⑦ 写真1枚(縦4cm×横3cm, 上半身・脱帽・正面向きで, 3ヵ月以内に撮影したもの)

(3)入学料・授業料について

事 項	昼 間 主 コー ス	夜 間 主 コー ス
入 学 料	282,000円	141,000円
授 業 料	(半期分)267,900円	(半期分)133,950円
	(年 額)535,800円	(年 額)267,900円

- ① 上記については令和7年度入学者の金額であり, 入学時及び在学中に金額の改定が行われた場合は, 改定時から新たな金額が適用されます。
- ② 授業料の納入については, 本人の申し出により, 前期分の納入の際に, 後期分も合わせて納入することができます。
- ③ 日本学生支援機構(JASSO)の給付型奨学金及び大学独自の授業料免除制度等については, 合格者に送付する「入学手続案内」または下記の本学ホームページをご確認ください。
【学生生活支援情報ホームページ】<https://slsi.skr.u-ryukyu.ac.jp/gksien/>

(4)入学手続にあたっての注意

- ① 「前期日程」の合格者が入学手続を完了した場合は, 「後期日程」の合格者となりません。
- ② 入学手続を完了した者は, これを取り消して他の国公立大学・学部に入學手続を行うことはできません。
- ③ 入学手続時に入学料免除・徴収猶予の申請をした者で, 入学手続期間後に入学を辞退する場合は, 各学部学務係に必ず電話連絡の上, 令和8年3月31日(火)17:00までに入学料の全額を納入してください。

19. 個人情報の利用等

- (1) 本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報は、次のとおり利用又は提供しますので、あらかじめご了承ください。
- ① 入学者選抜、合格発表及び入学手続に係る業務で利用します。
 - ② 入学手続者及びその保護者等の住所・氏名等につき、学生支援関係業務(健康診断、入学料免除、入学料徴収猶予、授業料免除、奨学生採用、就職支援、入寮手続等)、教務関係業務(学籍管理、修学指導、成績管理等)、納入金関係業務(授業料徴収等)で利用します。
 - ③ 入学者選抜に係る統計処理及び調査研究で利用します。なお、統計処理及び調査研究の結果発表を行う際は、個人が特定できないよう配慮します。
 - ④ 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合否及び入学手続等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供します。
 - ⑤ 本学の関連団体である琉球大学同窓会、琉球大学後援財団、各学部・学科同窓会、各学部・学科後援会及び琉球大学生生活協同組合に、氏名等の個人情報を当該組織の活動に必要な範囲において提供する場合があります。
- (2) 上記(1)の各種業務での利用にあたっては、本学から当該業務の委託を受けた業者(以下「受託業者」という。)に、必要な限度において当該個人情報を提供する場合があります。この場合、受託業者に対し、当該個人情報について、その利用の目的若しくは方法の制限その他必要な制限を付し、かつその漏えい防止その他個人情報の適切な管理のために必要な措置を講ずることを求めます。
- (3) 出願書類の不備等がある場合、その訂正・補完を速やかに行っていただくため、本学を受験されること及び出願書類に不備等があることを、保護者又は高等学校等に通知する場合があります。
- (4) 本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報は、上記及び個人情報の保護に関する法律第18条、第27条及び第28条に規定されている場合を除き、本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

20. 入試情報開示に関する事項

(1) 個別学力検査等の採点・評価基準

① 個別学力検査(教科・科目)

外国語	<ul style="list-style-type: none"> ○読解問題では、情報や概念などを理解する力、概念や要点を捉える力、文章の論理的な構成を理解する力を語彙、文法、論理性の観点から総合的に評価します。 ○口頭表現問題では、場面や目的に応じた基本的な慣用句や熟語、英語的言い回しの習熟度等の観点から評価します。 ○作文問題では、内容、文章構成力、表現力の観点から評価します。 ○綴りや文法上誤りがあり、解答が完全に正しくない場合でもコミュニケーションの観点から理解可能であれば誤りの度合いに応じた部分点を与えます。
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○記述式問題においては、その記述内容に応じて、解答例にかかわらず得点・部分点を与えることがあります。 ○小説・評論等の現代文分野では、基本的な語彙力・漢字力をみるほか、設問において問われていることを正確に把握し、問題文の内容を踏まえて的確に記述・表現する力を求めます。 ○古文分野では、古典語彙や解釈、文法等の基本的な知識を踏まえた読解力を求め、なおかつそれについて論述する能力をみます。 ○漢文分野では、書き下しや解釈、句法等の基本的な知識を踏まえた読解力を求めます。
数学	<ul style="list-style-type: none"> ○記述式の問題を出題することにより、数学の基本的な知識・技能、論理的思考力及び表現力が身につけているかを評価します。 ○問題用紙に明記された配点に従って得点を合計します。 ○解答が完全に正しくない場合でも理解の度合いに応じた部分点を与えます。 ○記述式の問題の場合、途中の推論及び計算を記述せずに結論(最終的な答え)のみを書いても得点を与えません。
物理	<ul style="list-style-type: none"> ○自然科学についての思考力、独創性、発想力及び表現力などを総合的に判断、評価します。 ○解答が完全に正しくない場合でも理解の度合いに応じた部分点を与えます。
化学	<ul style="list-style-type: none"> ○自然科学についての思考力、独創性、発想力及び表現力などを総合的に判断、評価します。 ○解答が完全に正しくない場合でも理解の度合いに応じた部分点を与えます。
生物	<ul style="list-style-type: none"> ○生物の基礎的知識に加え、設問の内容を的確に判断し、論理的に記述・表現する力を、総合的に評価します。 ○解答が完全に正しくない場合でも理解の度合いに応じた部分点を与えます。
地学	<ul style="list-style-type: none"> ○設問の趣旨をよく理解しているか、また、自然科学についての思考力、独創性、発想力及び表現力などが備わっているかを、総合的に判断、評価します。 ○解答(記述・計算)が完全に正しくない場合でも理解の度合いに応じた部分点を与えます。

② 教科科目以外の科目

人文社会学部

(ア)国際法政学科

調査書	○総合的な学習を含む学業成績を評価します。
小論文 (後期日程)	○理解力, 考察力, 論理的思考力, 記述力, 完結度等を評価します。 ○誤字, 脱字及び指定の字数の過不足は減点の対象となります。

(イ)人間社会学科

小論文 (前期日程)	○理解力, 考察力, 論理的思考力, 記述力, 構成力等を評価します。 ○誤字, 脱字及び指定の字数の過不足は減点の対象となります。
調査書 (前期日程)	○学業成績等を評価します。
面接 (後期日程)	○意欲, 目的意識, 適性, 表現力等を評価します。なお, 調査書も本学部のアドミッション・ポリシーに照らして確認し, 面接の参考資料とします。

(ウ)琉球アジア文化学科

小論文 (前期日程)	○理解力, 考察力, 論理的思考力, 記述力, 完結度等を評価します。 ○誤字, 脱字及び指定の字数の過不足は減点の対象となります。
面接 (前期日程)	○意欲, 目的意識, 適性, 表現力等を評価します。
調査書 (前期日程)	○「全体の学習成績の状況」を点数化します。
口頭試問 (後期日程)	○論理的思考力, 積極性, 表現力等を評価します。

国際地域創造学部

国際地域創造学科

小論文	○理解力, 考察力, 論理的思考力, 記述力, 完結度等を評価し点数化します。 ○誤字, 脱字及び指定の字数の過不足は減点の対象となります。
調査書	○「全体の学習成績の状況」を点数化するだけでなく, 「総合的な学習の時間の内容・評価」, 「特別活動の記録」, 「指導上参考となる諸事項」等を本学部のアドミッション・ポリシーに照らし評価し点数化します。

教育学部

学校教育教員養成課程

小学校教育コース	学校教育専攻	小論文	○教育や子どもに関する知識・理解をみます。 ○小学校教員として必要な思考力・判断力・表現力をみます。 ○小学校教育に対する意欲・関心をみます。	
		面接	○小学校教育に対する意欲・関心をみます。 ○小学校教員としての適性をみます。 ○コミュニケーション能力をみます。	
		調査書	○面接時の参考にします。	
		志願理由書	○面接時の参考にします。	
小学校教育コース・中学校教育コース	国語教育専修	面接	○小学校教員及び中学校または高校の国語教員としての意欲、目的意識、適正および表現力等を評価します。	
		調査書	○面接時の参考にします。	
	社会科教育専修	小論文	○資料等の読解力・分析力、および設問の趣旨をふまえて論述する構想力・表現力について評価します。	
		面接	○目的意識、学習意欲、適性、表現力等を評価します。	
		調査書	○面接時の参考にします。	
	数学教育専修	面接	○数学科教員への意欲・関心・適性をみます。	
		調査書	○面接時の参考にします。	
	理科教育専修	面接	○意欲、目的意識、適性、表現力等を評価します。	
		調査書	○面接時の参考にします。	
	教科教育専攻	音楽教育専修	実技検査	○弾き歌いについては、歌唱指導に繋がる能力として、正確な音程とリズムで音楽性豊かに演奏できているかをみます。 ○選択実技については、正確な音程とリズムで豊かに表現できているかをみます。
			筆記試験	○基礎的な楽典、用語、音楽史などの知識・理解をみます。 ○音楽科教育に関する論述で、論理的な思考力・判断力・表現力をみます。
		口頭試問を含む面接	○音楽科教員としての資質や適性を評価します。 ○音楽に関する理解の程度と論理的思考力について評価します。 ○教員を志すにあたって主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ関心・意欲・態度をみます。	
		調査書	○面接時の参考にします。	
		美術教育専修	実技検査	○発想力及び造形力を評価します。
	筆記試験		○鑑賞力や知識、造形教育への関心度及び発想力を評価します。	
	面接		○受験の動機、学習意欲、表現力及び適性を評価します。	
調査書	○面接時の参考にします。			

小学校教育コース・中学校教育コース	教科教育専攻	保健体育専修	実技検査	○新体力テストとマット運動を実施し、体力・運動能力及び技能を評価します。	
			面接	○学校教員としての資質や適性を評価します。 ○運動・スポーツの専門家となるための資質や適性を評価します。 ○専門種目についての理解と競技実績・成績(出願書類の競技歴調査書)を評価します。	
			調査書	○「全体の学習成績の状況」を評点化します。	
		技術教育専修	面接	○学校教員としての意欲, 目的意識, 適性および表現力等を評価します。	
			調査書	○理数系科目を中心に「全体の学習成績の状況」を評点化します。	
		生活科学教育専修	小論文	○家庭科教育への関心・意欲及び基礎的な文章力をみます。	
	口頭試問を含む面接		○「家庭科の専門性を深めた小学校あるいは中学校や高等学校教員」への意欲をみます。 ○家庭総合に関する知識と実践力をみます。		
	調査書		○「全体の学習成績の状況」及び学級・生徒会活動, 学校家庭クラブ活動, 課外活動, 取得資格等を総合的に評価します。		
	英語教育専修	面接	○筆記試験では測れない英語のコミュニケーション能力をみます。		
		調査書	○「全体の学習成績の状況」を評点化します。		
	特別支援教育コース	特別支援教育専攻	特別支援教育専修	面接	○志望理由, 特別支援教育に関する学習及び研究意欲, 将来の進路計画, 社会貢献への意識などについて評価します。特別支援教育に関する思考力・判断力・表現力に関する口頭試問を含みます。
				調査書	○面接時の参考にします。

理学部

(ア)数理科学科

調査書	○学習に対する主体性・協働的態度を, 調査書の内容に基づき総合的に評価します。
-----	---

(イ)物質地球科学科

物理系	調査書	○「全体の学習成績の状況」を評点化します。
地球環境系	調査書	○学習に対する主体性を評価するため, 全体の学習成績の状況を点数化し, 総合得点に加算して合算します。
	小論文(後期日程)	○自然科学についての思考力, 独創性, 発想力及び表現力などを総合的に判断, 評価します。

(ウ)海洋自然科学科

化学系	調査書	○主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度, および指導上参考となる諸事項等を総合的に評価します。
生物系	調査書 (前期日程)	○主体性・協調性を総合的に評価します。
	小論文 (後期日程)	○設問に関する理解力, 考察力, 発想力及び表現力, 主体性・協調性などを総合的に評価します。

医学部

(ア)医学科

小論文 (後期日程)	○思考力, 独創性, 発想力, 表現力等を総合的に評価します。
面接	○適性, 意欲, 表現力等を総合的に評価します。
調査書	○面接の参考にします。
志願理由書	○面接の参考にします。

(イ)保健学科

小論文 (後期日程)	○課題に対する理解力及び文章表現力(論理性, 独創性, 表現力等)を総合的に評価します。
面接	○動機, 意欲, 適性, 表現力等を総合的に評価します。
調査書	○面接の参考にします。
志願理由書	○面接の参考にします。

工学部

工学科

調査書	○「全体の学習成績の状況」を点数化します。
-----	-----------------------

農学部

亜熱帯地域農学科, 亜熱帯農林環境科学科, 地域農業工学科,
亜熱帯生物資源科学科(健康栄養科学コースは後期日程なし)

調査書	○「学習成績の状況」を評価し, 「総合的な学習の時間の内容・評価」, 「特別活動の記録」, 「指導上参考となる諸事項」等を面接の参考にします。 ○調査書が提出できない場合は, 代替として提出された資料に加え, 共通テストの結果を参考に, これまでの学習成績の状況の評価します。
口頭試問を含む面接 (後期日程)	○学びたい分野や意欲, 将来の目標そして主体性や協調性などを評価します。また, 農学部で重要となる教科・科目(数学・理科・英語に関する科目)等に関する質問を通し, 農学についての理解度や関心の程度を評価します。

(2) 合否判定基準

① 全学部の基本的な基準

- 共通テストの成績と個別学力検査等の成績の総合得点(本募集要項に記載された配点に基づく総合得点)により, 上位から順次合格者とします。
- 共通テスト及び個別学力検査等のいずれか1科目(実技検査, 小論文, 面接等を含む)でも欠席又は0点の者については, 不合格とします。

② 学部ごとの基準

人文社会学部(学部共通)

- 総合得点が同点の場合は, 次の順序に従って順位付けを行います。
 1. 共通テストの得点上位者
 2. 上記が同点の場合は同順位とし, その順位が合格者の最下位である場合は, 全員合格とします。

国際地域創造学部国際地域創造学科

- 同点者の順位決定は, 共通テストの外国語の得点で判断し判定します。

教育学部(学部共通)

- 同点者は同順位とし, その順位が合格者の最下位である場合は, その順位のをすべて合格者とします。

理学部

(ア) 数理科学科

- 同点者の順位決定は, 個別学力検査の数学の得点, 次に共通テストの数学の得点で判定します。

(イ) 物質地球科学科

物理系	前期日程	○同点者の順位決定は, 換算前の個別学力検査の物理の得点, 次に換算前の共通テストの理科の得点で判定します。
	後期日程	○同点者の順位決定は, 共通テストの理科の得点で判定します。
地球環境系	前期日程	○同点者の順位決定は, 換算前の共通テスト及び個別学力検査の理科の合計点で判定します。
	後期日程	○同点者の順位決定は, 共通テストの理科の合計点で判定します。

(ウ) 海洋自然科学科

化学系	前期日程	○同点者の順位決定は, 共通テストの理科の合計点で判定します。
	後期日程	○同点者の順位決定は, 共通テストの理科の合計点で判定します。
生物系	前期日程	○同点者の順位決定は, 共通テストの理科の合計点で判定します。
	後期日程	○共通テストの成績, 小論文を総合的に判定します。 ○同点者の順位決定は, 共通テストの理科の合計点で判定します。

医学部

(ア)医学科

○合格ラインに同点者がいる場合には、次の順序に従って順位を付して合格者とします。

- ①個別学力検査等の高得点者
- ②共通テストの英語の高得点者
- ③共通テストの数学の高得点者
- ④共通テストの理科の高得点者
- ⑤面接の高得点者

(イ)保健学科

○合格ライン上に同点者がいる場合は、次の順序に従って合格者を決めます。

- ①個別学力検査等の高得点者
- ②共通テストの英語の高得点者

工学部工学科

○総合得点が同点の場合は、共通テストの得点に基づき順位付けを行います。その結果、同点の場合は全員同順位とし、その順位が合格者の最下位である場合は、全員合格とします。

農学部

(ア)前期日程 亜熱帯地域農学科, 亜熱帯農林環境科学科, 地域農業工学科,
亜熱帯生物資源科学科(健康栄養科学コースを含む)

○総合得点が同点の場合は、次の順序に従って順位付けを行います。

- ①共通テストの得点上位者
- ②調査書の得点上位者

(イ)後期日程 亜熱帯地域農学科, 亜熱帯農林環境科学科, 地域農業工学科,
亜熱帯生物資源科学科(健康栄養科学コースを除く)

○総合得点が同点の場合は、次の順序に従って順位付けを行います。

- ①共通テストの得点上位者
- ②口頭試問を含む面接の得点上位者

(3)入学試験問題等の公表

本学個別学力検査等の試験問題については、当該試験終了後、報道機関に提供します。
また、著作権法に抵触しない試験問題等については、令和8年5月頃に本学ホームページに掲載します。(入試データ <https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/passed/>)

(4)合格者の成績(合格者の最高点・最低点・平均点)

一般選抜の合格者の成績(大学入学共通テストと個別学力検査等の総合点の最高点, 最低点, 平均点)を令和8年5月頃に本学ホームページに掲載します。ただし、合格者が少人数の学科等については、公表しない場合があります。

(入試データ <https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/passed/>)

(5) 入学試験成績開示

令和8(2026)年度入学者選抜に係る個人成績を、**出願時にインターネット出願サイトで成績開示を希望した方**に開示します。

出願期間後に開示請求登録を行うことはできませんので、注意してください。

① 開示請求者	成績開示希望者(受験者本人)。代理人請求は認めません。
② 開示内容	ア 大学入学共通テストの科目ごとの得点(本学が判定に使用した教科・科目の配点換算後の得点) イ 個別学力検査等の得点 ウ アとイの総合得点及び順位
③ 申請方法 出願手続き時に同時申請	インターネット出願時に個人情報登録画面の「入試成績の開示請求」欄で「希望する」を選択してください。
④ 開示期間	令和8年5月1日(金)10:00~6月30日(火)17:00 ※ 開示期間外は閲覧できません。
⑤ 開示手数料	1選抜ごとに650円を徴収します。 入学検定料の支払い時に併せてお支払いください。
⑥ 開示方法	・本学ホームページ(入試情報サイト)個人成績開示サイトより開示します。 ・「氏名」,「受験番号」,インターネット出願時の「セキュリティコード」を入力のうえ閲覧できます。 ・成績開示までの間,「受験番号」,インターネット出願時の「セキュリティコード」の管理にはご注意ください。 ※郵送はしません。

個人成績開示サイト開示イメージ

受験学部学科等 []
試験日程 一般選抜 前期日程
受験番号 []
氏名 [] 殿

本学入学者選抜試験における貴殿の成績等を下記のとおり通知します。

記

ア 大学入学共通テスト得点(合格者判定用得点)

国語	(国語)	[]	点
地歴公民1	(歴史総合, 日本史探究)	[]	点
地歴公民2	(公共, 政治・経済)	[]	点
数学1	(数学I, 数学A)	[]	点
数学2	(*****)	[]	点
理科1	(理科基礎)	[]	点
理科2	(*****)	[]	点
外国語	(英語)	[]	点
情報	(情報I)	[]	点
大学入学共通テスト(合格者判定用得点) 総得点			[]

イ 個別学力検査得点

教科1	(外国語)	[]	点
教科2	(調査書)	[]	点
教科3	(*****)	[]	点
教科4	(*****)	[]	点
教科5	(*****)	[]	点
個別学力検査総得点			[]

ウ 大学入学共通テスト(合格者判定用得点)と個別学力検査等の合計点及び順位 [] 点 [] 位

琉球大学長
喜納 育江
(公印省略)

【開示内容】

- ア 大学入学共通テストの科目ごとの得点(本学が判定に使用した教科・科目の配点換算後の得点)
イ 個別学力検査等の得点
ウ アとイの総合得点及び順位

(6)入試過去問題の使用について

琉球大学は、令和4(2022)年度入学者選抜試験より、「入試過去問題活用宣言」に参加しています。

- ① 本学のアドミッション・ポリシーを実現するため、必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学で過去に出された問題を使用して出題することがあります。

なお、過去問題は必ず使用するとは限りません。

- ② 入試過去問題を使用して出題する場合は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。また、入試過去問題を使用した場合は、入学試験問題の公表とともに、受験者に分かる形で使用過去問題を公表します。

- ③ 「入試過去問題活用宣言」の詳細及び参加大学の一覧は、次のホームページで公表しています。

(<https://www.nyushikakomon.jp/>)

参考情報

ノートパソコン等の必携化について

本学では、高度情報化社会において情報通信技術の活用能力を有する人材を育成すること、情報通信技術を活用し様々な授業方法やメディアを利用した教育を実践すること、各種配布物や提出物のペーパーレス化を推進することなどを目的として、令和4年度入学生から、ノートパソコン等を必携としております。ノートパソコン等の性能などについては、本学ホームページに掲載しておりますので、必ずご確認ください。

なお、条件を満たすノートパソコン等を既にお持ちの方は、新たに購入する必要はありません。

【URL】<https://www.u-ryukyu.ac.jp/campuslife/curriculum/pc-hikkei/>

また、推奨するスペックを満たすパソコンは琉球大学生生活協同組合でも販売・サポートしています。

【琉球大学生生活協同組合URL】

<https://coop.kyushu-bauc.or.jp/ryudai-coop/newlife/>

<二次元コード>



学生寮(千原寮)への入寮申し込みについて

学生寮(千原寮)への入寮を希望する方は、「令和8年度琉球大学千原(せんばる)寮入寮者募集案内」(以下「入寮者募集案内」という。)を次の要領で請求し、所定の入寮申請期間内に申請書類等を提出してください。

(詳細については、「入寮者募集案内」をご覧ください。)

(1) 「入寮者募集案内(令和8年1月初旬発行予定)」の請求方法

① 学寮事務室(寮務係)で直接受け取ることができます。

② 本学ホームページから入寮願等の各用紙をダウンロードして使用できます。

【<https://slsi.skr.u-ryukyu.ac.jp/gksien/> [学生生活支援情報]→[学生寮]】

③ 郵便による場合は、返信用レターパック(請求者の郵便番号、住所、氏名を明記したもの)を同封して請求してください。

【請求先】 琉球大学 学生部 学生支援課 寮務係(学寮事務室)	〒903-0129 沖縄県中頭郡西原町字千原59番地 電話：098-895-8101・8133
---------------------------------------	---

(2) 入寮申請期間

令和8年2月13日(金)～2月24日(火) (必着)

※希望者は、期日指定郵便を活用するなど、申請・提出を忘れないようにしてください。

※申請は、上記(1)③「学寮事務室宛」の住所へ送付ください。

※選抜区分によっては、入学手続の直後や出願時期に入寮申請を行う必要があります。

出願期間、入学手続期間、入寮申請期間を必ずご確認ください。

琉球大学生生活協同組合(消費生活協同組合法に基づく団体)によるお知らせ

琉球大学生協では、入学試験及び入学準備に伴う各種支援(教科書教材、パソコン等の学習教材、食生活、アパートマンション等の紹介)を行っており、生協の資料を希望する入学志願者には、各種資料を送付しております。各種資料に関する請求は以下の方法により申請してください。

(1) 本学のインターネット出願時に資料請求する

インターネット出願時に「個人情報入力」の「大学生協への情報提供確認」において「資料送付を希望します」を選択してください。

(2) 琉球大学生協のホームページから資料請求する

下記URL，二次元コードより資料請求が可能です。ホームページでは資料請求以外にも生協の加入手続き方法，パソコン等の学習教材についてもご紹介しております。

【URL】<https://coop.kyushu-bauc.or.jp/ryudai-coop/newlife/>

<二次元コード>



(3) 電話で資料請求する（下記までお問い合わせください）。

琉球大学生生活協同組合 本部

電話 098-895-2620 (9:00~17:00) 土日・祝日を除く

出願書類等一覧

書類の種別		対象者
高等学校等から取り寄せる書類		
1	調査書 ※ 厳封	全員
インターネット出願サイトから印刷する書類		
2	出願確認票	全員
3	宛名ラベル	全員
本学様式指定の書類		
4	実技検査に係る動画提出申請書 ※実技動画と一緒に提出	教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース・中学校教育コース 教科教育専攻 音楽教育専修のみ 2月12日(木)17:00(必着) ※消印有効ではありません。
5	実技動画提出に関する誓約書 ※実技動画と一緒に提出	
6	宛名ラベル(実技動画提出) 提出物郵送用の封筒(角形2号)に貼り付けること	
7	競技歴調査書	教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース・中学校教育コース 教科教育専攻 保健体育専修のみ
8	志願理由書 ※ 指定様式の全てのページを提出してください。	教育学部(小学校教育コース学校教育専攻), 医学部(医学科, 保健学科)のみ

出願書類等の作成上の注意

※作成に当たっては、本募集要項を熟読し、以下の事項に注意してください。

1. 直筆で記入する際は黒のボールペン(消せるボールペンは不可)を使用してください。
2. 通称・略字等は使用せず、漢字は楷書で、数字は算用数字で正確かつ丁寧に記入してください。
3. 記入もれやページの欠落、その他不備がある場合は受理できませんので注意してください。
4. 「※印の欄」(受験番号欄, 出欠欄等)は記入しないでください。

※出願書類の印刷について

出願書類の印刷はA4サイズで行い、モノクロ、カラーどちらでもかまいません。また、印刷用紙は普通紙でかまいません。なお、出願書類が2ページ以上ある場合は、両面印刷で印刷してください。やむを得ず片面印刷で印刷する場合は、クリップで留めてください。ホチキス止めはしないでください。